令和２年度

湖西市教育委員会

自己点検・評価報告書

令和３年12月

湖西市教育委員会

目　　次

はじめに …… 1

Ⅰ　令和２年度 湖西市教育委員会
基本姿勢と事業の展開 …… 2

教育委員会組織 …… 3

各課の仕事の概要 …… 4

決算の概要 …… 5

Ⅱ　令和２年度 湖西市教育委員会の活動等における
点検・評価の概要 …… 6

１　教育委員会の活動 …… 6

２　教育委員会の審議案件 …… 6

３　事業の概要 …… 7

４　事務事業評価の概要 …… 8

Ⅲ　外部評価委員の意見 …… 36

Ⅳ　総合評価 …… 43

はじめに

本市教育委員会においては、平成25年度に静岡県の「教育振興基本計画」を参考に、国の「教育基本法」、湖西市の「新・湖西市総合計画」に基づいて「湖西市教育振興基本計画（2013年～2020年）」を策定した。

この計画は、これまで教育委員会各課が、改善を重ねながら毎年継続してきた事業を整理、明文化したもので、『明日の湖西を創る“ひと”づくり』を基本理念とし、その理念に基づいた教育委員会各課の基本目標と方針を明記し、諸事業の具現化を図り、学校教育及び生涯学習の充実をはじめ、教育環境の整備を推進する指標である。

令和２年度においては、本計画に基づき、教育委員会各課において諸事業に取り組み、その取組状況については、実績等の概要を取りまとめ、「事務事業評価」、「主要施策成果の説明書」として報告している。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、教育委員会は、毎年、事務の管理及び執行状況について**点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成**し、**これを議会に提出するとともに、公表しなければならない**と定められている。

そのため、本市教育委員会の令和２年度の活動及び施策に関する自己点検及び評価を実施し、報告書としてまとめる。

≪参考≫
地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検並びに評価等）

第26条　教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第１項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第４項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について**点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。**

２　教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、**教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図る**ものとする。

令和2年度　湖西市教育委員会　基本姿勢と事業の展開

【 教育次長　岡本　聡 】

【 基本理念 】
●明日の湖西を創る"ひと"づくりに取り組む
・やさしく、たくましい、こころざしある"ひと"を育てたい
・知りたい、学びたい、活動したい、運動したいという欲求に応えたい
・ひとが信頼し合い、認め合う環境を保ち続けたい
・ひとがやさしく触れ合うまちを保ち続けたい
・安全で安心、心地よい環境づくりを推し進めたい
・地域の子どもを地域で守り育てたい

【 目　標 】
○ 教育総務課・・・子どもの"学ぶ"環境をよりよいものにします
○ 学校教育課・・・小学校から中学校までの、"ひと"としての基礎づくりを支えます
○ 幼児教育課・・・小学校就学前の幼児の健やかな成長を後押しします
○ 社会教育課・・・市民の皆さんの生きがいとなる、知りたい、学びたい、活動したいという欲求に応えます
○ スポーツ・文化課・・・市民の皆さんの健康増進をお手伝いし、運動したい、まちの歴史や文化を知りたいという欲求に応えます
○ 図書館・・・市民の皆さんの学ぶ気持ちを後押しし、知りたい、学びたいという欲求に応えます

所属名	方　針	重点事業等
教育総務課	☞ 教育委員会に関する情報を積極的に公開するよう努めます	☆ ウェブサイト等を利用し、会議録や活動内容の積極的な情報公開に努めます
	☞ 安全で安心な教育環境の整備に努めます	☆ 安全な教育環境づくりのため、知波田小学校屋上防水改修工事及び白須賀中学校体育館屋上防水改修工事を行います
	☞ 事業の効果的で効率的な執行に努めます	☆ 事業の適正な執行と管理を推進し、常に効果的で効率的な執行に努めます
学校教育課	☞ 魅力ある学校づくりの基盤として、教職員の資質向上に取り組みます	☆ 指導技術の向上を目指した教職員の研修の充実を図ります
	☞ 子どもたちの学習の基盤整備に努めます	☆ 「学びの基礎7つの取り組み」を推進します
	☞ 夢と信頼と充実感のある学校づくり、子どもが主体的に学ぶ授業づくりに取り組みます	☆ 確かな学力の定着のための指導方法の工夫・改善を行います
	☞ 授業や行事を通して自立する心と創造する力を育みます	☆ 自立する心と創造する力を育む授業や行事の工夫に努めます
	☞ 心の教育の充実を図ります	☆ 「心の教育」を重視し、道徳教育の一層の充実に努めます
	☞ 一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育環境の整備に努めます	☆ 特別支援教育、外国人児童生徒の支援体制の整備に努めます
	☞ 社会の急激な変化から派生した今日的な課題に的確に対応します	☆ キャリア教育、国際理解教育、安全教育(防災・防犯・交通安全)を推進します
	☞ 地域とともに歩む学校づくりを推進します	☆ 「開かれた学校」の推進に努めます
幼児教育課	☞ 基本的生活習慣の定着を通して、自立する心を育みます	☆ 「幼児期に育てたい力」を活用し、基本的生活習慣の定着に努めます
	☞ 夢と信頼と充実感のある園づくり、子どもの主体的な活動支援に取り組みます	☆ 子どもが主体的に遊びに取り組める環境や保育・行事の工夫・改善に努めます
	☞ 一人ひとりの発達に応じた保育と保護者の支援に努めます	☆ 一時預かり事業(幼稚園型)の充実に努めます
	☞ 保育環境の整備に努めます	☆ 読み聞かせと家庭読書の推進に努めます・公立幼稚園のこども園化を推進します
	☞ 魅力ある園づくりの基盤として教職員の資質向上に取り組みます	☆ 指導技術の向上をめざし、職員研修の充実を図ります
社会教育課	☞ 家庭教育支援に努めます	☆ 家庭教育サポート事業を実施し、家庭の教育力の向上を図ります
	☞ 地域における教育力向上のため、学校、家庭、地域等との連携を図ります	☆ 学校支援地域本部事業の成果を踏まえ、体制の確立に努めます
	☞ 青少年健全育成意識の醸成に努めます	☆ 青少年育成事業を整理し、より効果的な事業の実現を図ります
	☞ さまざまな"学ぶ"活動ができる生涯学習環境の整備に努めます	☆ 人材登録リスト「達人録」を整備するとともに、市民が率先して学べる機会を提供します
	☞ 市民が集い、結びあう地域センター活動の普及に努めます	☆ 利用者の活動成果の発表の場としてのまつりを実施します
	☞ 安全で安心な施設の管理運営に努めます	☆ 市民が安全で安心して利用できる施設管理に努めます
スポーツ・文化課	☞ スポーツの普及推進及び育成を図ります	☆ スポーツ教室や大会を開催し、生涯スポーツを推進します
	☞ 社会体育施設の維持管理及び運営に努めます	☆ 市内社会体育施設を安全、快適に利用できるよう指定管理者と連絡調整を密にします
	☞ 一人でも手軽にできるウォーキングや体操等の環境づくりに努めます	☆ 学校施設を開放し、市民の健康維持を支援します
	☞ 歴史の保存と継承に努めます	☆ 国特別史跡「新居関跡」の整備を推進するとともに、市内に伝わる文化財の保護保存と活用を図ります
	☞ 文化、芸術の振興と支援に努めます	☆ 市内の芸術文化団体を支援するとともに、市民に芸術文化活動に親しむ機会を提供します
	☞ 安全で安心な施設の管理運営に努めます	☆ 市民が安全で安心して利用できる施設管理に努めます
図書館	☞ 情報拠点としての図書館運営の充実に努めます	☆ 図書等の資料収集に努め、貸出、レファレンス等を充実します
	☞ 図書館活動の推進に努めます	☆ ブックスタート事業やおはなし会の開催により、幼児期より図書に親しんでもらいます
	☞ 安全で快適な施設環境を整えるよう、施設の維持管理に努めます	☆ 快適な施設環境を整えるため、中央図書館の一般開架室照明のLED化を実施します

教　育　委　員　会　組　織（令 和 ２ 年 度）

（令和2年4月1日現在）

※　正規職員のみの記載であり、非常勤職員及び臨時職員数は含まない。

※　教育委員会定数　180名（改正前：130名）
（平成25年3月議会定例会において改正）
令和2年4月1日現在　156名
（教育委員及び教育長を除く。）

教育委員会

教育委員　4名

- 教育長
- 教育次長

課	課長	係	人数	内訳
教育総務課	7人	総務係	4	（一般事務職　4）
		施設係	2	（技術吏員　2）
学校教育課	20人	学校教育係	5	（教育指導主事　4、一般事務職　1）
		鷲津小学校	1	（事務員　1）
		白須賀小学校	1	（給食員　1）
		東小学校	2	（給食員　1、再任用給食員　1）
		岡崎小学校	2	（栄養士　1、事務員　1）
		知波田小学校	1	（給食員　1）
		新居小学校	0	
		鷲津中学校	2	（事務員1、栄養士　1）
		白須賀中学校	0	
		湖西中学校	3	（事務員1、栄養士　1、給食員　1）
		岡崎中学校	1	（事務員　1）
		新居中学校	1	（事務員　1）
幼児教育課	101人	幼児教育係	6	（教育指導主事 2、一般事務職　4）
		鷲津幼稚園	13	（幼稚園教諭　11、預かり保育　1、再任用(用務員)　1）
		白須賀幼稚園	5	（幼稚園教諭　4、預かり保育　1）
		新所幼稚園	4	（幼稚園教諭　4）
		岡崎幼稚園	10	（幼稚園教諭　9、預かり保育　1）
		知波田幼稚園	4	（幼稚園教諭　4）
		新居幼稚園	21	（保育教諭　18、預かり保育　1、栄養士　1、給食員　1）
		鷲津保育園	19	（保育士　18、栄養士　1）
		内山保育園	10	（保育士　8、栄養士　1、栄養士　1）
		新居保育園	8	（保育士　7、給食員　1）
社会教育課	11人	社会教育係	6	（一般事務職　5、再任用　1）
		センター係	4	（一般事務職　2、再任用　2）、北部地区多目的研修集会施設、南部地区構造改善センター
スポーツ・文化課	9人	スポーツ推進係	4	（一般事務職　4）、湖西運動公園、梶田多目的運動場、北部地区運動広場、勤労者体育センター、新居体育館及びみなと運動公園（平成29年度から指定管理委託） ※　アメニティプラザ（平成23年度から指定管理委託）
		文化係	4	（一般事務職　3、再任用　1（新居関所史料館））、白須賀宿歴史拠点施設（管理委託）、旅籠紀伊国屋資料館（管理委託）、小松楼（平成21年度から指定管理委託）
図　書　館	館長　8人	中央図書館 図書館係	4	（一般事務職　4） ≪司書資格：原田、鈴木や≫
		新居図書館 図書館係	3	（一般事務職　2、再任用　1）
	館長を教育次長が兼務			
	156人		94	

令和２年度　各課の仕事の概要

部	課名	係名	仕事の概要
教育委員会事務局	教育総務課	総務係	公印の管守。教育委員会の招集、提出議案調整、議決事件処理。規則、規程などの公布。職員の人事、服務、給与、福利厚生。教材、教具の整備。学校給食。豊田佐吉翁記念奨学金事業。育英奨学資金貸付事業。学校等の施設の保守管理。総合教育会議。
		施設係	学校等の財産の取得、処分。学校等の施設の整備、修繕、建設。施設整備に係る調査。学校等の施設の保守管理。
	学校教育課	学校教育係	通学区。学籍。学級編制。教科書無償給与。学校経営の指導。教職員の服務・研修。教育課程。学校給食（指導）。学校保健及び安全。就学支援。特別支援教育。教育相談。生徒指導。転入学。
	幼児教育課	幼児教育係	子ども・子育て支援制度に関すること。幼稚園・保育園・こども園に関する事務(入・退園を含む)。園経営の指導。教職員の服務・研修。保育・教育課程。
	社会教育課	社会教育係	社会教育の企画。幼児・青少年・家庭・成人・高齢者教育の振興。地域社会教育の振興。青少年リーダーの育成。成人式。生涯学習の推進。青少年育成センターの運営。
		公民館係	西部地域センター、北部・南部構造改善施設の維持管理。講座の開催。センターまつりの開催。図書室業務。
	スポーツ・文化課	スポーツ推進係	社会体育の企画推進。社会体育施設・学校体育施設開放の維持管理、運営。アメニティプラザ・湖西運動公園ほか５施設の監督管理。
		文化係	芸術文化の振興。白須賀宿歴史拠点施設の運営・維持管理。文化財保護。新居関所史料館の運営・維持管理。新居宿旅籠紀伊国屋資料館の運営・維持管理。新居関所跡の保存・整備。小松楼まちづくり交流館の運営・維持管理。
	図書館	中央図書館図書館係	図書館の維持管理。図書館業務。読書活動の推進。
		新居図書館図書館係	図書館の維持管理。図書館業務。読書活動の推進。

財政状況から見る湖西市
令和２年度決算

皆さんが納めた税金がどのように使われたのか、令和２年度の決算の状況をお知らせします。併せて湖西市の現状と将来の見通しから今後の取り組みまでお伝えします。

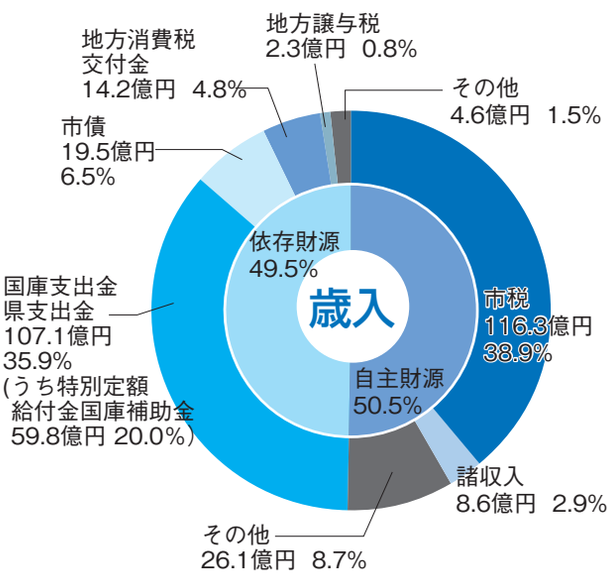
問合せ先　財政課　☎053-576-1112　FAX053-576-1115

令和2年度決算概要

■一般会計

歳入歳出ともに昨年度から大幅な増加となりましたが、これは新型コロナウイルス感染症対策としての特別定額給付金事業（1 人 10 万円給付）などによるものが大きく、これら以外ではギガスクール事業（小中学校タブレット端末整備）や岡崎幼稚園子ども園化改修事業、浜名湖西岸土地区画整理事業、大倉戸茶屋松線整備事業、津波避難施設整備事業などの大型事業を実施したことによるものです。併せて「職住近接」をキーワードにした子育て支援事業や人口減少対策事業を推進しました。

■歳入決算額　298.7億円（前年度比27.0%増）



歳入の使い道（一部）

■市税のうち都市計画税4.1億円

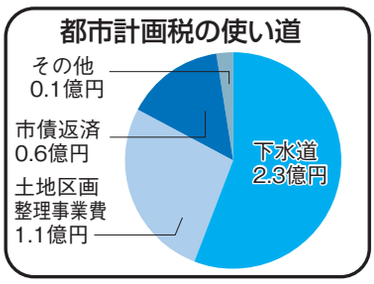
都市計画区域内の事業に使われています。

■地方消費税交付金のうち社会保障財源分7.1億円

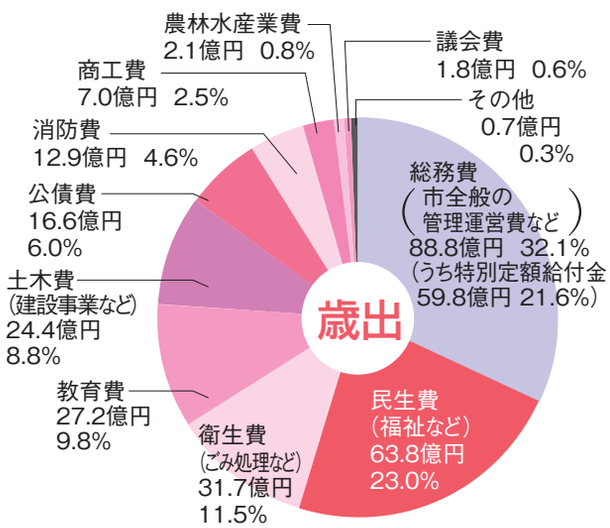
消費税率の引き上げに伴い子育てなど少子化対策や医療・介護事業など社会保障費に使われています。

■諸収入のうち競艇事業収入5.3億円

教育施設の修繕や改修工事、土地区画整理事業、道路事業、地震・津波対策などに使われています。



■歳出決算額　277.0億円（前年度比27.5%増）



■各会計決算総括表（単位：億円）

会計＼区分			歳入 金額(A)	歳入 うち一般会計からの繰入金	歳出 金額(B)	差し引き (A－B)
一般会計			298.7		277.0	21.7
特別会計	国民健康保険事業		57.2	3.2	53.8	3.4
	介護保険事業		42.0	6.1	39.7	2.3
	後期高齢者医療事業		7.3	1.3	7.3	0.0
企業会計	公共下水道事業	収益的収支	14.0	6.6	13.1	0.9
		資本的収支	6.9		9.7	▲2.8
	水道事業	収益的収支	12.1	0.4	10.1	2.0
		資本的収支	0.1		3.3	▲3.2
	病院事業	収益的収支	32.3	9.0	32.3	0.0
		資本的収支	2.4		3.3	▲0.9
合　計			473.0	26.6	449.6	23.4

Ⅱ　令和２年度　湖西市教育委員会の活動等における点検・評価の概要

１　教育委員会の活動

本市教育委員会を年１２回開催し、規則等の制定及び改廃、予算その他の議会の議決に付すべき事件案に関する意見聴取、付属機関の委員の委任又は任命に関すること等について慎重に審議した。

また、臨時会を１回開催し、市長及び教育委員会の権限に属する事務等について審議した。

教育委員研修については、定例会開催ごとに委員協議会を開催し、情報の提供と意見交換に努めるとともに、教育委員会を学校等の教育施設を会場に開催し、合わせて市内教育現場の視察を実施するなど、本市教育行政の実情把握と認識を深めた。

総合教育会議は、平成27年４月１日施行の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律第１条の４の規定により、市長と教育委員会が協議・調整する場として総合教育会議を設けると定められた。本年度の総合教育会議では、第２次湖西市教育振興基本計画や学校規模の適正化について、教育の現状と課題から今後の教育の方向性について市長と意見交換した。

２　教育委員会の審議案件

教育委員会が管理・執行する事務は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第21条に規定されている次に示す19項目の事務である。

⑴　教育委員会の所管に属する第30条に規定する学校その他の教育機関（以下「学校その他の教育機関」という。）の設置、管理及び廃止に関すること。

⑵　学校その他の教育機関の用に供する財産（以下「教育財産」という。）の管理に関すること。

⑶　教育委員会及び学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること。

⑷　学齢生徒及び学齢児童の就学並びに生徒、児童及び幼児の入学、転学及び退学に関すること。

⑸　学校の組織編成、教育課程、学習指導、生徒指導及び職業指導に関すること。

⑹　教科書その他の教材の取扱いに関すること。

⑺　校舎その他の施設及び教具その他の設備の整備に関すること。

⑻ 校長、教員その他の教育関係職員の研修に関すること。
⑼ 校長、教員その他の教育関係職員並びに生徒、児童及び幼児の保健、安全、厚生及び福利に関すること。
⑽学校その他の教育機関の環境衛生に関すること。
⑾学校給食に関すること。
⑿青少年教育、女性教育及び公民館の事業その他社会教育に関すること。
⒀スポーツに関すること。
⒁文化財の保護に関すること。
⒂ユネスコ活動に関すること。
⒃教育に関する法人に関すること。
⒄教育に係る調査及び基幹統計その他の統計に関すること。
⒅所掌事務に係る広報及び所掌事務に係る教育行政に関する相談に関すること。
⒆前各号に掲げるもののほか、当該地方公共団体の区域内における教育に関する事務に関すること。

上記に基づき、規則等の制定及び改廃に関すること18件、予算その他議会の議決に関すること８件、職員（教職員）の人事に関すること2件、付属機関等の委員を任命または委嘱すること25件、その他自己点検・評価報告書の作成及び議会提出に関することなど４件、合わせて57件の議案について慎重に審議し、すべての案件について決定及び承認した。

３　事業の概要

令和２年度は、湖西市教育振興基本計画に掲げる教育委員会の基本理念である「明日の湖西を創る“ひと”づくり」に基づき、各課において定めた基本目標と方針により、事業展開を行った。

各項ごとの主な事業は次のとおりである。

資料編Ｐ.1からＰ.4 児童福祉費については、公立保育園等の管理、運営や民間保育所への運営費の支出及び事業等への助成を行った。

Ｐ.5からＰ.13 教育総務費については、教育委員会の運営、会計年度任用職員の雇用、教育指導関係事業等を行った。

Ｐ.14からＰ.23 小学校費・中学校費・幼稚園費については、教育環境の整備として、１人１台タブレットの整備が完了した。また、知波田小学校屋上防水改修工事や白須賀中学校体育館屋上防水改修工事など、各施設の維持・管理、修繕を行った。

Ｐ.24からＰ.32 社会教育費については、社会教育諸事業の推進に際し、関係諸団体はじめ、多くの市民の協力や参加をいただき、社会教育の推進

及び青少年健全育成活動の促進、文化財の保護・保存・整備や公民館活動の充実等に努めた。

Ｐ.33からＰ.35 図書館費については、図書館活動にかかる各種の事業や施設の修繕を実施し、図書館機能の充実を図った。

Ｐ.35からＰ.40 保健体育費については、体育施設の維持管理及びスポーツ教室の開催等により、市民スポーツ団体の育成や市民スポーツ活動の推進に努めた。

４　事務事業評価の概要

教育委員会の各課、館の主要事業について、事業ごとに評価の概要をまとめた。

湖西市教育振興基本計画の目標・方針

担当課	目　標	方　針	
教育総務課	◎教育施策の円滑な運営 ◎園児・児童・生徒が安全で安心でき施設整備の充実	1	教育委員会に関する積極的な情報公開に努めます
		2	安全で安心な教育環境の整備を図ります
		3	事業の効果的で効率的な執行に努めます
学校教育課	◎自立と創造・強制を育む学校教育の充実	1	魅力ある学校づくりの基盤として、教職員の資質向上に取り組みます
		2	子どもたちの学習の基盤整備に努めます
		3	夢と信頼と充実感のある学校づくり、子どもが主体的に学ぶ授業づくりに取り組みます
		4	授業や行事を通して自立する心と創造する力を育みます
		5	心の教育の充実を図ります
		6	一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育環境の整備に努めます
		7	社会の急激な変化から派生した今日的な課題に的確に対応します
		8	地域とともに歩む学校づくりを推進します
幼児教育課	◎豊かな心と健やかな体を育む保育園・幼稚園教育の充実	1	基本的生活習慣の定着を通して、自立する心を育みます
		2	夢と信頼と充実感のある園づくり、子どもの主体的な活動支援に取り組みます
		3	一人ひとりの発達に応じた保育と保護者の支援に努めます
		4	保育環境の整備に努めます
		5	魅力ある園づくりの基盤として教職員の資質向上に取り組みます
社会教育課	◎子どもが健やかに育てる社会教育の充実	1	家庭教育支援に努めます
		2	地域における教育力向上のため、学校、家庭、地域等との連携を図ります
		3	青少年健全育成意識の醸成に努めます
		4	さまざまな“学ぶ”活動ができる生涯学習環境の整備に努めます
		5	市民が集い、結びあう地域センター活動の普及に努めます
		6	安全で安心な施設の管理運営に努めます
スポーツ・文化課	◎誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ文化の推進	1	スポーツの普及推進及び育成を図ります
		2	社会体育施設の維持管理及び運営に努めます
		3	一人でも手軽にできるウォーキングや体操等の環境づくりに努めます
	◎まちの歴史の保護、保存、整備に力を入れる文化活動 ◎文化芸術に親しむ機会の提供と支援を行う活動 ◎生活の中で歴史に触れる活動	1	歴史の保存と継承に努めます
		2	文化、芸術の振興と支援に努めます
		3	安全で安心な施設の管理運営に努めます
図書館	◎学習活動環境の充実	1	情報拠点としての図書館運営の充実に努めます
		2	図書館活動の推進に努めます
		3	安全で快適な施設環境を整えるよう、施設の維持管理に努めます

自己点検・評価の考え方

	マトリックスの見方					
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条により、湖西市では本シートを用いて令和2年度の活動及び施策の自己点検及び評価を行う。	実現度	重要度	↑実現度 A			★
			B			☆
	A…目標達成	A…非常に重要	C			
	B…概ね目標達成	B…重要	☆2年度	C	B	A
	C…目標達成できない	C…やや低い	★元年度	重要度→		

各事業の目標・方針は教育振興基本計画に基づく

[教育総務課　事業評価の概要]

事業名	公立保育所・こども園施設管理運営費			資料編	4頁
目　標	園児･児童･生徒が安全で安心して生活できる施設整備の充実	方　針	2　安全で安心な教育環境の整備を図ります		
概　要	保育園の保育環境の向上及び充実を図るため、施設管理を行う。				
2年度目標	修繕業務を教育施設管理費に移管したため未設定				
2年度実績等	**◇4園の廃棄物処理を行い、清掃業務委託等・廃棄物の収集運搬を委託した。**				
元年度実績等	◇3園の廃棄物処理を行い、施設の設備保守点検等・廃棄物の収集運搬を委託した。 ◇3園で8件の修繕を行った。				
課題及び今後の取り組み	令和2年度から、保育園・幼稚園・小学校・中学校の大規模施設修繕については教育施設管理費に事業を移管し、一括で管理している。 令和2年度から、こども園化に伴い新居幼稚園を幼稚園施設管理運営費から公立保育所・こども園施設管理運営費に移管している。	評価	↑実現度 A / B / C	B	A ★☆ 重要度→ ☆R2 ★R元

事業名	教育委員会関係経費			資料編	5頁
目　標	教育施策の円滑な運営	方　針	1　教育委員会に関する積極的な情報公開に努めます 3　事業を効果的・効率的に執行します		
概　要	学校及び、その他の教育機関の職員の身分取扱、その他地方公共団体における教育行政の組織及び運営を定める会議を定例・臨時に開催する。				
2年度目標	教育委員会の開催回数12回				
2年度実績等	**◇教育委員会の開催 定例会12回、臨時会1回** **◇教育委員研修会等への出席　市町教育委員会連絡総会協議会は書面開催、三遠南信教育サミット（愛知県田原市）は令和3年度開催へ変更** **◇総合教育会議の開催 1回**				
元年度実績等	◇教育委員会の開催 定例会11回、臨時会2回 ◇教育委員研修会等への出席　市町教育委員会連絡総会協議会、市町教育委員研修会、三遠南信教育サミット（長野県松川町）湖西市事例発表「地域・保護者と共にあゆむ　学びの基礎7つの取組」 ◇総合教育会議の開催 1回				
課題及び今後の取り組み	教育委員会の会議録や活動内容の積極的な情報公開を図り開かれた委員会を目指す。 総合教育会議は、市長と教育の課題などについて情報を共有し、継続的に意見交換を行って教育施策に反映させる。	評価	↑実現度 A / B / C	B	A ★☆ 重要度→ ☆R2 ★R元

事業名	事務局関係経費			資料編	6頁
目　　標	教育施策の円滑な運営	方　針	３　事業を効果的・効率的に執行します		
概　　要	教育行政の推進を図るため、教育長等の各種研修会や協議会への出席。市内各小学校・中学校の会計年度任用職員を雇用し、教育行政の円滑な運営を図る。				
２年度 目　標	会計年度任用職員の雇用人数33人				
２年度 実績等	**◇会計年度任用職員の雇用を33人、延べ40人行った。** **◇各種負担金の支出により、他組織等との連携・協議を図った。**				
元年度 実績等	◇非常勤職員等の雇用を33人、延べ34人行った。 ◇各種負担金の支出により、他組織等との連携・協議を図った。				
課題及び 今後の 取り組み	緊急を要する会計年度任用職員の雇用確保が難しく、今後も給食調理業務の委託化の拡充を検討する。 令和２年度から制度改正に伴い、非常勤職員等は会計年度任用職員へ身分切替した。	評価	↑実現度 A：★☆ B： C：　B：　A 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	豊田佐吉翁記念奨学金事業費			資料編	7頁
目　　標	教育施策の円滑な運営	方　針	３　事業を効果的・効率的に執行します		
概　　要	優良な生徒であって、経済的理由により修学が困難な者に対し、豊田佐吉翁記念奨学基金の運用益等により、奨学援助を行い社会に有用な人材を育成する。				
２年度 目　標	奨学金の給付人数17人				
２年度 実績等	**◇大学生14人、高校生2人に奨学金2,136千円を交付（大学生12,000円/月、高校生5,000円/月）** **◇選考委員会の開催　2月12日** **◇豊田家に謝恩の意を伝える会の実施（湖西市妙立寺）　8月19日　10名参加**				
元年度 実績等	◇大学生12人、高校生2人に奨学金**1,848千円を交付（大学生12,000円/月、高校生5,000円/月）** ◇選考委員会の開催　2月14日 ◇豊田家に謝恩の意を伝える表敬訪問の実施（トヨタ自動車本社）　8月21日　11名参加				
課題及び 今後の 取り組み	利率の低迷により運用益だけでの運営ができない状況である。 今後の奨学基金の運用について検討する。	評価	↑実現度 A：★☆ B： C：　B：　A 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	育英奨学資金貸付事業費			資料編	7頁
目　　標	教育施策の円滑な運営	方　針	３　事業を効果的・効率的に執行します		
概　　要	優良な生徒であって、経済的理由により修学が困難な者に対し、無利子で奨学資金の貸付けを行い、社会に有用な人材を育成する。				
２年度 目　標	新規貸付人数３人				
２年度 実績等	**◇新規貸付者 なし。 継続高校生１人、継続大学生3人に貸付けを行った。** **（大学生50,000円/月、高校生15,000円/月）**				
元年度 実績等	◇新規貸付者 **高校生１人。 継続大学生４人に貸付けを行った。** **（大学生50,000円/月、高校生15,000円/月）**				
課題及び 今後の 取り組み	新規の応募者が減少している現状を踏まえ、制度の見直しや市民への周知について検討が必要である。令和２年度から選考基準を、部活動や学校活動等で実績がある者についても選考対象とするように変更した。 新規応募者の状況　H29 3人、H30 3人、R元 1人、R2　2人	評価	↑実現度 A： B： C：　B：★☆　A 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	学校給食推進事業費			資料編	12頁
目　標	自立と創造・共生を育む学校教育の充実	方　針	２　安全で安心な教育環境の整備を図ります		
概　要	各小学校・中学校における給食業務の衛生管理を徹底し、安定した給食を提供する。				
２年度 目　標	保菌・食品検査の実施率100％				
２年度 実績等	**◇保菌・食品検査の実施率100％ ◇鷲津小学校・岡崎小学校・新居小学校・鷲津中学校・岡崎中学校・新居中学校の給食業務委託**				
元年度 実績等	◇保菌・食品検査の実施率100％ ◇鷲津小学校・岡崎小学校・新居小学校・鷲津中学校・岡崎中学校・新居中学校の給食業務委託				
課題及び 今後の 取り組み	緊急を要する会計年度任用職員（給食員）の雇用確保が難しいため、 各小学校・中学校の給食調理業務の委託化の拡充を検討する。	評価	↑実現度 A / B / C 重要度→ A / B / A ☆R2 ★R元		★☆

事業名	教育施設整備費			資料編	13頁
目　標	園児･児童･生徒が安全で安心して生活できる施設整備の充実	方　針	２　安全で安心な教育環境の整備を図ります		
概　要	小中学校の教育環境の向上及び充実を図るため、施設整備を行う。				
２年度 目　標	工事中における児童・生徒の安全確保と学校業務の円滑な進行（％）				
２年度 実績等	**◇湖西市立小中学校校内通信ネットワーク整備事業　87,376千円 10月に工事を開始し、3月までの工期であったが、安全･円滑に施工を行い、100％完了した。**				
元年度 実績等					
課題及び 今後の 取り組み	各学校にある給食施設は現在求められている衛生基準を満たしておらず、且つ施設や備品の老朽化が進行しているため、給食センター等学校給食施設の整備について計画を策定する。	評価	↑実現度 A / B / C 重要度→ A / B / A ☆R2 ★R元		☆

事業名	教育施設管理費			資料編	13頁
目　標	園児･児童･生徒が安全で安心して生活できる施設整備の充実	方　針	２　安全で安心な教育環境の整備を図ります		
概　要	保育園３園、こども園１園、幼稚園５園、小学校6校、中学校5校の施設維持				
２年度 目　標	教育施設内での修繕件数60件				
２年度 実績等	**◇8園11校で81件の修繕を行った。**				
元年度 実績等					
課題及び 今後の 取り組み	財政上の問題もあり、大規模修繕は各保育園・幼稚園・小中学校の要望には充分な対応ができていない。計画的な修繕を進めるため、今後、予算の確保に努める。	評価	↑実現度 A / B / C 重要度→ A / B / A ☆R2 ★R元		☆

事業名	各小学校管理運営費及び小学校施設管理運営費			資料編	14頁
目　標	教育施策の円滑な運営	方　針	2　安全で安心な教育環境の整備を図ります		
概　要	小学校教育及び児童の健全な教育環境の維持及び充実を図るため、消耗品、光熱水費、施設の修繕料、清掃・保守委託、備品購入費等の経費を計上し、小学校施設の適切な管理運営を行う。				
2年度 目　標	修繕業務を教育施設管理費に移管(各小学校管理運営費は除く）したため未設定				
2年度 実績等	**◇湖西市全小学生3,037人（令和2年5月1日現在）** **◇小学校の運営費として計512,326千円（168,695円/人）を執行した。** **◇GIGAスクール構想の推進に伴い、一人一台タブレットパソコンを3,205台を購入した。**				
元年度 実績等	◇湖西市全小学生3,082人（**令和元年5月1日現在**） ◇小学校の運営費として計131,907千円（42,799円/人）を執行した。 ◇6校で**24件の修繕を行った。**				
課題及び 今後の 取り組み	令和2年度から、保育園・幼稚園・小学校・中学校の大規模施設修繕については教育施設管理費に事業を移管し、一括で管理している。 令和元年度から、市において施設の維持管理業務を一括して委託する方法「包括施設管理」の導入に伴い、小学校施設の管理委託業務及び施設管理に伴う軽微な修繕については業務を移管したが、軽微な修繕については令和2年度から各小学校管理運営費に戻された。	評価	↑実現度 A / B / C 重要度→ B / A ☆R2 ★R元	★☆	

事業名	各小学校教育振興費			資料編	15頁
目　標	教育施策の円滑な運営	方　針	2　安全で安心な教育環境の整備を図ります		
概　要	小学校教育の振興を図るため、必要な教材用消耗品、学校図書、教材備品等を購入し教育振興の充実を図る。				
2年度 目　標	購入図書冊数の前年度比100%				
2年度 実績等	**◇湖西市全小学生3,037人（令和2年5月1日現在）** **◇各小学校計で8,729千円（2,874円/人）の教材用消耗品、学校図書、教材備品等を購入した。** **◇6校で783冊の図書を購入。前年度比105.2%。**				
元年度 実績等	◇湖西市全小学生3,082人（令和元年5月1日現在） ◇各小学校計で9,363千円（3,038円/人）の教材用消耗品、学校図書、教材備品等を購入した。 ◇6校で744冊の図書を購入。前年度比112.7%。				
課題及び 今後の 取り組み	令和元年度と比較すると、図書の購入冊数は増加したが、財政上の問題もあり、各小学校の要望には充分な対応ができていない。 教育振興費は、学力向上の基幹であり、今後、予算の確保に努める。	評価	↑実現度 A / B / C 重要度→ B / A ☆R2 ★R元	★☆	

事業名	教育扶助費（小学校）			資料編	16頁
目　標	教育施策の円滑な運営	方　針	3　事業を効果的・効率的に執行します		
概　要	小学校における教育の円滑な実施を図るため、経済的理由等により就学困難な児童の保護者・特別支援学級に就学する児童の保護者に対し、必要な学用品・通学用品費等を援助する。				
2年度 目　標	援助の支給人数139人				
2年度 実績等	**◇就学援助費補助として44人に2,316千円補助した。** **◇特別支援教育就学奨励費補助として105人に3,718千円補助した。**				
元年度 実績等	◇就学援助費補助として49人に3,213千円補助した。 ◇特別支援教育就学奨励費補助として92人に3,150千円補助した。				
課題及び 今後の 取り組み	新入学用品費の入学前支給について検討し、平成31年4月から市内小学校に入学予定の児童に対し、新入学用品費の入学前支給を実施した。 時代を反映し増加傾向にあり、また貧困家庭対策の一環として社会的重要性が増しているので、対象費目の拡大、効果的な支給時期等を検討する必要がある。	評価	↑実現度 A / B / C 重要度→ B / A ☆R2 ★R元	★☆	

事業名	一般諸経費（小学校部活動費交付金）			資料編	16頁
目　標	教育施策の円滑な運営	方　針	３　事業を効果的・効率的に執行します		
概　要	小学校の部活動を育成し、児童の体力・知力の向上及び学校教育の充実を図るため、部活動に要する経費を補助する。				
２年度目　標	補助金の交付学校数６校				
２年度実績等	**◇部活動は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった。** **◇部活動備品等に補助金を交付した。（４校）**				
元年度実績等	◇１校あたり10万円の補助金を６校すべてに交付した。 ◇全国大会等に出場の場合は、交通費、宿泊費の2分の１以内の額を交付することとなっているが、該当なし。				
課題及び今後の取り組み	小学校の部活動については、令和３年度以降行わないことに決定した。	評価	↑実現度 A / B / C　B　A ★☆ 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	小学校施設整備費			資料編	17頁
目　標	園児･児童･生徒が安全で安心して生活できる施設整備の充実	方　針	２　安全で安心な教育環境の整備を図ります		
概　要	小学校の教育環境の向上及び充実を図るため、施設整備を行う。				
２年度目　標	工事中における児童の安全確保と学校業務の円滑な進行（%）				
２年度実績等	**◇知波田小学校屋上防水改修事業　15,928千円** **10月に工事を開始し、1月までの工期であったが、安全･円滑に施工を行い、100%完了した。** **◇岡崎小学校普通教室空調設備設置工事　825千円** **3月に工事を開始し、3月までの工期であったが、安全･円滑に施工を行い、100%完了した。** **◇白須賀小学校バリアフリー化等改修工事　4,114千円** **1月に工事を開始し、2月までの工期であったが、安全･円滑に施工を行い、100%完了した。**				
元年度実績等	◇小学校空調設備整備事業　451,025千円 10月に工事を開始し、3月までの工期であったが、安全･円滑に施工を行い、100%完了した。				
課題及び今後の取り組み	施設整備には多くの予算が必要となるため、計画的な予算確保と執行を行う。 まずは、児童の安心・安全面を優先して事業計画し、よりよい教育環境の充実をめざして施設整備を進める。 公共施設再配置計画と教育施設地域拠点構想に基づき、教育施設の改修等計画を今後検討する。	評価	↑実現度 A / B / C　B　A ★☆ 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	各中学校管理運営費及び中学校施設管理運営費			資料編	18頁
目　標	教育施策の円滑な運営	方　針	２　安全で安心な教育環境の整備を図ります		
概　要	中学校生徒の健全な教育環境の維持及び充実を図るため、消耗品、燃料費、光熱水費、施設の修繕料、清掃・保守委託、備品購入費等の経費を計上し、中学校施設の適切な管理運営を行う。				
２年度目　標	修繕業務を教育施設管理費に移管(各中学校管理運営費は除く）したため未設定				
２年度実績等	**◇湖西市全中学生1,547人（令和２年5月1日現在）** **◇中学校の運営費として計296,531千円（191,681円/人）を執行した。** **◇GIGAスクール構想の推進に伴い、一人一台タブレットパソコンを1,645台を購入した。**				
元年度実績等	◇湖西市全中学生1,567人（令和元年5月1日現在） ◇中学校の運営費として計105,692千円（67,449円/人）を執行した。 ◇５校で10件の修繕を行った。				
課題及び今後の取り組み	令和２年度から、保育園・幼稚園・小学校・中学校の大規模施設修繕については教育施設管理費に事業を移管し、一括で管理している。 令和元年度から、市において施設の維持管理業務を一括して委託する方法「包括施設管理」の導入に伴い、中学校施設の管理委託業務及び施設管理に伴う軽微な修繕については業務を移管したが、軽微な修繕については令和２年度から各中学校管理運営費に戻された。	評価	↑実現度 A / B / C　B　A ★☆ 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	各中学校教育振興費			資料編	19頁
目　標	教育施策の円滑な運営	方　針	２　安全で安心な教育環境の整備を図ります		
概　要	中学校における中等普通教育に必要な教材用消耗品、学校図書、教材備品等を購入し、教育振興の整備充実を図る。				
２年度目標	購入図書冊数の前年度比100%				
２年度実績等	**◇湖西市全中学生1,547人（令和２年5月1日現在）** **◇各中学校計で10,494千円（6､783円/人）の教材用消耗品、学校図書、教材備品等を購入した。** **◇5校で1,016冊の図書を購入。前年度比110.4%。**				
元年度実績等	◇湖西市全中学生1,567人（令和元年5月1日現在） ◇各中学校計で10,548千円（6､731円/人）の教材用消耗品、学校図書、教材備品等を購入した。 ◇5校で920冊の図書を購入。前年度比101.2%。				
課題及び今後の取り組み	令和元年度と比較すると、図書の購入冊数は増加したが、財政上の問題もあり、各小学校の要望には充分な対応ができていない。 教育振興費は、学力向上の基幹であり、今後、予算の確保に努める。	評価	↑実現度 A / B / C 重要度→ B / A ☆R2 ★R元		★☆

事業名	教育扶助費（中学校）			資料編	20頁
目　標	教育施策の円滑な運営	方　針	３　事業を効果的・効率的に執行します		
概　要	中学校における教育の円滑な実施を図るため、経済的理由等により就学に必要な学用品・通学用品費等を補助する。				
２年度目標	支給人数77人				
２年度実績等	**◇就学援助費補助として36人に2,551千円補助した。** **◇特別支援教育就学奨励費補助として42人に2,094千円補助した。**				
元年度実績等	◇就学援助費補助として32人に2,339千円補助した。 ◇特別支援教育就学奨励費補助として37人に1,643千円補助した。				
課題及び今後の取り組み	新入学用品費の入学前支給について検討し、平成31年４月から市内中学校に入学予定の児童に対し、新入学用品費の入学前支給を実施した。 時代を反映し増加傾向にあり、また貧困家庭対策の一環として社会的重要性が増しているので、対象費目の拡大、効果的な支給時期等を検討する必要がある。	評価	↑実現度 A / B / C 重要度→ B / A ☆R2 ★R元		★☆

事業名	一般諸経費（中学校部活動費交付金）			資料編	20頁
目　標	教育施策の円滑な運営	方　針	３　事業を効果的・効率的に執行します		
概　要	中学校の部活動を育成し、生徒の体力・知力の向上及び学校教育の充実を図るため、部活動に要する経費を補助する。				
２年度目標	交付金交付のクラブ件数53クラブ				
２年度実績等	**◇クラブ数、部員数割として54クラブ、部員数1,548人に計2,702千円を交付した。** **◇全国大会は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった。**				
元年度実績等	◇クラブ数、部員数割として**53クラブ、部員数1,557人に計4,710千円を交付した。** ◇全国大会選手派遣事業**（水泳:京都府京都市、陸上:大阪府大阪市、男子・女子バレー:和歌山県和歌山市）として27人に553千円を交付した。**				
課題及び今後の取り組み	選手派遣事業は交通費・宿泊費の1/2以内の交付であり、全額負担ではないので生徒の保護者負担が発生する。	評価	↑実現度 A / B / C 重要度→ B / A ☆R2 ★R元		★☆

事業名	中学校施設整備費			資料編	21頁
目　　標	園児･児童･生徒が安全で安心して生活できる施設整備の充実	方　針	2　安全で安心な教育環境の整備を図ります		
概　　要	中学校の教育環境の向上及び充実を図るため、施設整備を行う。				
2年度 目　標	工事中における児童の安全確保と学校業務の円滑な進行（%）				
2年度 実績等	**◇白須賀中学校体育館屋上防水改修工事　17,820千円 10月に工事を開始し、2月までの工期であったが、安全･円滑に施工を行い、100%完了した。**				
元年度 実績等	◇新居中学校中校舎屋上外壁改修工事　53,665千円 7月に工事を開始し、11月までの工期であったが、安全･円滑に施工を行い、100%完了した。				
	◇中学校空調設備整備事業　309,859千円 10月に工事を開始し、3月までの工期であったが、安全･円滑に施工を行い、100%完了した。				
課題及び 今後の 取り組み	施設整備には多くの予算が必要となるため、計画的な予算確保と執行を行う。 まずは、児童の安心・安全面を優先して事業計画し、よりよい教育環境の充実をめざして施設整備を進める。 公共施設再配置計画と教育施設地域拠点構想に基づき、教育施設の改修等計画を今後検討する。	評価	↑実現度 A B C B A ★☆ 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	幼稚園施設管理運営費			資料編	23頁
目　　標	園児･児童･生徒が安全で安心して生活できる施設整備の充実	方　針	2　安全で安心な教育環境の整備を図ります		
概　　要	幼稚園の保育環境の向上及び充実を図るため、施設管理を行う。				
2年度 目　標	修繕業務を教育施設管理費に移管したため未設定				
2年度 実績等	**◇5園の廃棄物処理を行い、清掃業務委託等・廃棄物の収集運搬を委託した。**				
元年度 実績等	◇6園の廃棄物処理を行い、清掃業務委託等・廃棄物の収集運搬を委託した。 ◇6園で17件の修繕を行った。				
課題及び 今後の 取り組み	令和２年度から、保育園・幼稚園・小学校・中学校の大規模施設修繕については教育施設管理費に事業を移管し、一括で管理している。 令和２年度から、こども園化に伴い新居幼稚園を幼稚園施設管理運営費から公立保育所・こども園施設管理運営費に移管している。	評価	↑実現度 A B C B A ☆ ★ 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	幼稚園施設整備費			資料編	23頁
目　　標	園児･児童･生徒が安全で安心して生活できる施設整備の充実	方　針	2　安全で安心な教育環境の整備を図ります		
概　　要	幼稚園の保育環境の向上及び充実を図るため、施設整備を行う。				
2年度 目　標	設計書および設計図面等の完成（１００%）				
2年度 実績等	**◇岡崎幼稚園こども園化事業耐震改修・増築工事　321,298千円 令和元年度よりに工事を開始し、令和３年2月の完成に向け施工を行い、100%完了した。**				
元年度 実績等	◇岡崎幼稚園こども園化事業耐震改修・増築工事　184,797千円 6月に工事を開始し、令和3年2月の完成に向け施工を行ったが一部の工事が繰越となった。（93%）				
	◇岡崎幼稚園こども園化事業下水道工事　18,623千円 9月に工事を開始し、12月までの工期であったが、安全･円滑に施工を行い、100%完了した。				
	◇新居幼稚園こども園化改修工事　27,648千円 7月に工事を開始し、9月までの工期であったが、安全･円滑に施工を行い、100%完了した。 ◇幼稚園空調設備整備事業　117,185千円 4月に工事を開始し、3月までの工期であったが、安全･円滑に施工を行い、100%完了した。				
課題及び 今後の 取り組み	施設整備には多くの予算が必要となるため、計画的な予算確保と執行を行う。 まずは、児童の安心・安全面を優先して事業計画し、よりよい教育環境の充実をめざして施設整備を進める。 公共施設再配置計画と教育施設地域拠点構想に基づき、教育施設の改修等計画を今後検討する。	評価	↑実現度 A B C B A ★ ☆ 重要度→ ☆R2 ★R元		

［学校教育課　事業評価の概要］

事業名	教育指導関係経費（教育指導関係事業）			資料編	7頁
目　　標	自立と創造・共生を育む学校教育の充実	方　針	６　一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育環境の整備に努めます		
概　　要	各小学校・中学校での学校教育の充実を図るため、教育指導に関わる諸事業を推進する。				
令和2年度 目　標	就学支援事業　学校・幼稚園・保育園への就学相談延べ回数70回 学校教育運営事業　指導主事県教育委員会主催の研修への延べ参加回数40回 生きた英語教育推進事業　学校教育課事業評価において11校中、Ａ・Ｂと答える学校の割合100% 外国人児童生徒適応指導教室事業　学校教育課事業評価において11校中、Ａ・Ｂと答える学校の割合100% 不登校児童生徒適応教室事業　入級児童生徒の出席率　75% 語らい読書推進事業　巡回図書延べ冊数　4,950冊 ポルトガル語通訳派遣事業　学校教育課事業評価において11校中、Ａ・Ｂと答える学校の割合100% 特別支援教育推進事業　巡回相談員の小中学校訪問22回　特別支援教育支援員30人配置 いじめ対策連絡協議会事業　連絡協議会　年間２回実施				
令和2年度 実績等	**◇就学支援事業　学校・幼稚園・保育園への就学相談延べ回数64回** **◇学校教育運営事業　指導主事県教育委員会主催の研修への延べ参加回数32回** **◇生きた英語教育推進事業　学校教育課事業評価において11校中、Ａ・Ｂと答える学校の割合100%** **◇外国人児童生徒適応指導教室事業　学校教育課事業評価において11校中、Ａ・Ｂと答えた学校の割合100%** **◇不登校児童生徒適応教室事業　入級児童生徒出席率　50%** **◇語らい読書推進事業　巡回図書延べ冊数　4,680冊** **◇ポルトガル語通訳派遣事業　学校教育課事業評価において11校中、Ａ・Ｂと答えた学校の割合100%** **◇特別支援教育推進事業　巡回相談員の小中学校訪問22回　特別支援教育支援員30人配置** **◇いじめ対策連絡協議会事業　連絡協議会　年間２回実施**				
令和元年度 実績等	◇就学支援事業　学校・幼稚園・保育園への就学相談延べ回数70回 ◇学校教育運営事業　指導主事県教育委員会主催の研修への延べ参加回数66回 ◇生きた英語教育推進事業　学校教育課事業評価において11校中、Ａと答える学校の割合100% ◇外国人児童生徒適応指導教室事業　学校教育課事業評価において11校中、Ａと答えた学校の割合100% ◇不登校児童生徒適応教室事業　入級児童生徒出席率　43% ◇語らい読書推進事業　巡回図書延べ冊数　4,713冊 ◇ポルトガル語通訳派遣事業　学校教育課事業評価において11校中、Ａと答えた学校の割合100% ◇特別支援教育推進事業　巡回相談員の小中学校訪問22回　特別支援教育支援員30人配置 ◇いじめ対策連絡協議会事業　連絡協議会　年間２回実施				
課題及び今後の取り組み	障害のある子どもの自立と社会参加を目指して、十分な教育が受けられるようにすることが求められている。子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援をするためには、障害のある子どもに対して、より多くの人が関わることができる環境を整備する必要がある。特別支援教育支援員の資質向上を図るとともに、支援員の増員が課題である。 本市も急速に少子化が進んでおり、将来1学年が10人を下回る学校も生じていると予測されている。将来を見通し、湖西市の適正規模や適正配置について検討する必要が生じている。	評価	↑実現度 A B　★☆ C　B　A 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	学校保健衛生費			資料編	10頁
目　　標	自立と創造・共生を育む学校教育の充実	方　針	7　社会の急激な変化から派生した今日的な課題に的確に対応します		
概　　要	学校保健安全法に基づき、児童生徒、園児及び教職員の健康保持増進のため定期健康診断やけが補償等への対応を行う。 また、法令の趣旨に従って、校医の配置、定期健康診断を実施する。				
令和２年度 目　標	児童生徒・教職員の受診率　100%				
令和２年度 実績等	**◇校医配置　学校内科医33人、学校眼科医11人、学校耳鼻科医11人、学校歯科医21人、学校薬剤師11人** **◇児童生徒定期健診（内科・眼科・耳鼻科・歯科）11校　年１回　　就学時健診　小学校６校** **◇薬学講座　　小学校６回・中学校５回** **◇教職員健康診断　　生活習慣病検診131人、指定年齢検診38人、胸部Ｘ線検査128人、ｽﾄﾚｽﾁｪｯｸ51人** **◇役務　　市長会・日本スポーツ振興センター共済加入** **児童生徒・教職員の受診率　100%**				
令和元年度 実績等	◇校医配置　学校内科医33人、学校眼科医11人、学校耳鼻科医11人、学校歯科医21人、学校薬剤師11人 ◇児童生徒定期健診（内科・眼科・耳鼻科・歯科）11校　年１回　　就学時健診　小学校６校 ◇薬学講座　　小学校６回・中学校５回 ◇教職員健康診断　　生活習慣病検診140人、指定年齢検診33人、胸部Ｘ線検査131人、ｽﾄﾚｽﾁｪｯｸ53人 ◇役務　　市長会・日本スポーツ振興センター共済加入 児童生徒・教職員の受診率　100%				
課題及び 今後の 取り組み	法律に基づき、適正に定期健診等を実施する。令和2年度は、コロナ禍での就学時健康診断となったため、事前に感染症拡大防止のための確認書を送付し、当日、記入内容を確認してから実施した。コロナ禍での対応は今後も課題である。定期検診等に関しては、今後も学校保健会、医会と相談しながら進めていく。	評価	↑実現度 A　★☆ B C　B　A 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	指導資料作成事業費			資料編	10頁
目　　標	自立と創造・共生を育む学校教育の充実	方　針	3　夢と信頼と充実感のある学校づくり、子どもが主体的に学ぶ授業づくりに取り組みます		
概　　要	小学校社会科副読本「わたしたちの湖西」の指導資料作成作業				
令和２年度 目　標	指導資料作成事業　　副読本の活用率１００%				
令和２年度 実績等	**◇指導資料作成事業　　令和３年度改訂に向けて編集作業と印刷製本**				
令和元年度 実績等	◇指導資料作成事業　　令和３年度改訂に向けて編集作業。				
課題及び 今後の 取り組み	学習指導要領の改訂を受けて、平成30年度から改訂作業を開始し、令和2年度に編集作業を終え、令和3年3月に各校に配布した。これまで、上下分冊になっていたものを、市に関する内容にしぼり1冊の合併版とした。 今後は、指導資料の作成をしたり、ワークシートや評価テストの検討をしたりしていく。取材や編集作業等、作成委員にかかる負担が大きいため、改訂委員会の運営方法、日程の組み方を工夫していく。	評価	↑実現度 A　★☆ B C　B　A 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	研究指定事業費（小中学校指定「特色ある学校づくり」推進事業）			資料編	11頁
目　　標	自立と創造・共生を育む学校教育の充実	方　針	８　地域とともに歩む学校づくりを推進します		
概　　要	家庭教育の充実を目指す学びの基礎づくりや児童生徒や地域の実態に応じた活動、思い出となる行事など、特色ある学校づくりを推進し、地域、家庭と協力し、子どもの健やかな成長を図る。				
令和２年度 目　標	学校教育課事業評価においてＡ・Ｂと答えた学校の割合100％				
令和２年度 実績等	**◇外部講師を依頼した授業や体験学習を各小中学校の特色に応じて実施（特色ある学校づくり）** **◇小中学生の発達段階に合わせた「学びの基礎７つの取組」の改訂　クリアファイルを活用した保護者への啓発（学びの基礎づくり）** **◇各中学校の計画に基づいて、スキー教室、体験学習等を実施（思い出に残る1学校1行事創造）** **学校教育課事業評価においてＡ・Ｂと答えた学校の割合100％**				
令和元年度 実績等	◇外部講師を依頼した授業や体験学習を各小中学校の特色に応じて実施（特色ある学校づくり） ◇小中学生の発達段階に合わせた「学びの基礎７つの取組」の改訂　クリアファイルを活用した保護者への啓発（学びの基礎づくり） ◇各中学校の計画に基づいて、長距離ウォークやスキー教室、環境学習等を実施（思い出に残る1学校1行事創造） 学校教育課事業評価においてＡと答えた学校の割合64％				
課題及び 今後の 取り組み	「特色ある学校づくり」推進事業は、児童生徒に、地域のひと・もの・ことの出会いを生み、豊かな体験をすることで、知・徳・体のバランスのとれたの人格形成や地域の良さを学ぶことにつながっており、継続していく。令和2年度は、コロナ禍で地域の方を講師として招くことができない場合も生じた。コロナ禍ではあるが、感染対策を実施し、できるだけ児童生徒が豊かな体験ができるようにしていきたい。	評価	↑実現度 A B C 重要度→ ☆R2 ★R元	★☆ B A	

［幼児教育課　事業評価の概要］

事業名	公立保育園・こども園管理運営費及び公立保育所・こども園総務費			資料編	1・3頁
目　　標	豊かな心と健やかな体を育む保育園・幼稚園教育の充実	方　針	２　夢と信頼と充実感のある園づくり、子どもの主体的な活動支援に取り組みます ５　魅力ある園づくりの基盤として教職員の資質向上に取り組みます		
概　　要	公立保育園・こども園を適切に管理・運営する。				
令和２年度 目　標	内部事務のため未設定				
令和２年度 実績等	**◇公立保育園・こども園の入所園児数(令和２年４月１日現在)　402人 ◇公立保育園・こども園の管理運営費47,235千円及び共通経費111,429千円。**				
令和元年度 実績等	◇公立保育園の入所園児数(平成31年４月１日現在)　338人 ◇公立保育園の管理運営費41,172千円及び共通経費100,086千円。				
課題及び 今後の 取り組み	令和２年４月に新居幼稚園をこども園化したことに伴い、令和２年度末で内山保育園と新居保育園を閉園した。 令和３年４月に岡崎幼稚園がこども園化するため、安定運営に注力する。 令和４年４月から鷲津保育園の新規入園児の受入れを停止する。	評価	↑実現度 A B　☆★ C　B　A 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	民間保育所等施設型給付費			資料編	2頁
目　　標	豊かな心と健やかな体を育む保育園・幼稚園教育の充実	方　針	２　夢と信頼と充実感のある園づくり、子どもの主体的な活動支援に取り組みます		
概　　要	私立幼稚園・保育園・こども園の適切な運営に扶助する。				
令和２年度 目　標	私立保育園及びこども園（保育園部）の年間平均入園児数　623人 私立幼稚園及びこども園（幼稚園部）の年間平均入園児数　176人				
令和２年度 実績等	**◇私立保育園及びこども園(保育園部)の年間平均入園児数　646人 ◇市内私立保育園等(８園)と広域入所保育園等(７園)の運営費として、施設型給付費638,704千円 ◇市内私立こども園(幼稚園部)の年間平均入園児数　156人 ◇市内私立こども園(４園)と広域入所こども園(４園)の運営費として、施設型給付費130,287千円。**				
令和元年度 実績等	◇私立保育園及びこども園(保育園部)の年間平均入園児数　588人 ◇市内私立保育園等(6園)と広域入所保育園等(４園)の運営費として、施設型給付費542,692千円 ◇市内私立こども園(幼稚園部)の年間平均入園児数　150人 ◇市内私立こども園(３園)と市外広域入所こども園等の運営費として施設型給付費114,226千円。				
課題及び 今後の 取り組み	幼児教育・保育の無償化により、財政的負担の増加が課題である。 保育需要の高まりにより待機児童が増加傾向にあり、継続する。 令和４年４月に私立保育園２園が新規開園予定である。 私立保育園１園が閉園予定である。	評価	↑実現度 A　☆★ B C　B　A 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	民間保育所助成事業費			資料編	3頁
目　標	豊かな心と健やかな体を育む保育園・幼稚園教育の充実	方　針	2　夢と信頼と充実感のある園づくり、子どもの主体的な活動支援に取り組みます 4　保育環境の整備に努めます		
概　要	市内私立保育園及びこども園の職員の処遇改善、施設の整備・改善及び保育サービスの充実のために補助する。				
令和２年度目　標	乳幼児保育事業の実施園　６園 保育対策事業実施園　　８園 新設・改築等への補助及びそれに係る借入金利子への補助　４園				
令和２年度実績等	**◇乳幼児保育事業の実施園　６園** **◇保育対策事業実施園　　８園** **◇新設・改築等への補助及びそれに係る借入金利子への補助　４園** **◇多様な保育事業　32,333千円** **◇保育対策事業　　44,208千円** **◇民間保育園等施設整備事業　1,624千円(償還金利子1,624千円、施設整備なし)**				
令和元年度実績等	◇乳幼児保育事業の実施園　５園 ◇補助対象事業実施園　　５園 ◇新設・改築等への補助及びそれに係る借入金利子への補助　４園 ◇多様な保育事業　31,325千円 ◇保育対策事業　　20,223千円 ◇民間保育園等施設整備事業　164,209千円(償還金利子1,772千円、施設整備162,437千円)				
課題及び今後の取り組み	民間保育園等施設整備事業(ハード事業)にかかる助成額は高額となるため、予算の確保が課題である。 保育サービスの充実には不可欠な助成であること、また、保育士の処遇改善は全国的に重要な課題であることから、国の補助要綱に合わせて継続する。	評価	↑実現度 A B C　B　A 重要度→ ☆R2 ★R元		☆★

事業名	こども園化準備費			資料編	4頁
目　標	豊かな心と健やかな体を育む保育園・幼稚園教育の充実	方　針	4　保育環境の整備に努めます		
概　要	岡崎幼稚園を幼保連携型認定こども園に移行する。				
令和２年度目　標	内部事務のため未設定				
令和２年度実績等	**9,599千円(消耗品費4,526千円、手数料242千円、管理用備品費4,275千円、負担金556千円)**				
令和元年度実績等	**12,188千円(消耗品費789千円、手数料60千円、管理用備品費11,339千円)**				
課題及び今後の取り組み	令和３年度以降にこども園化の具体的計画はないため、廃止	評価	↑実現度 A B C　B　A 重要度→ ☆R2 ★R元		☆★

事業名	幼児教育無償化事業費			資料編	4頁
目　標	豊かな心と健やかな体を育む保育園・幼稚園教育の充実	方　針	3　一人ひとりの発達に応じた保育と保護者の支援に努めます		
概　要	認可外保育施設の利用料や子ども・子育て支援新制度未移行幼稚園の一時預かり保育料等を給付する。				
令和２年度目　標	補助実績　１５施設、71人				
令和２年度実績等	**◇補助実績　16施設、74人** **◇子育てのための施設等利用給付　9,093千円**				
令和元年度実績等	◇補助実績　７施設、14人 ◇子育てのための施設等利用給付　664千円				
課題及び今後の取り組み	保育需要の高まりにより利用者が増加しているため、継続する。	評価	↑実現度 A B C　B　A 重要度→ ☆R2 ★R元		☆★

事業名	幼稚園教育指導関係経費			資料編	11頁
目　　標	豊かな心と健やかな体を育む保育園・幼稚園教育の充実	方　針	３　一人ひとりの発達に応じた保育と保護者の支援に努めます ４　保育環境の整備に努めます		
概　　要	公立幼稚園での教育の充実及び向上を図る。				
令和２年度目　標	巡回相談12回、幼児教育相談10回				
令和２年度実績等	**◇巡回相談及び幼児教育相談の回数　22回** **◇幼児ことばの教室事業　2,183千円** **◇特別支援教育推進事業　9,966千円** **◇幼稚園教育振興事業　620千円** ※幼稚園研究指定事業、幼稚園親子読書推進事業は、幼稚園総務費へ移管				
令和元年度実績等	◇巡回相談及び幼児教育相談の回数　22回 ◇幼児ことばの教室事業　2,090千円 ◇特別支援教育推進事業　9,492千円 ◇幼稚園教育振興事業　917千円 ◇幼稚園研究指定事業　52千円 ◇幼稚園親子読書推進事業　278千円				
課題及び今後の取り組み	特別支援員の支援スキルの向上及び巡回相談員の確保が課題である。 特別な支援を要する子どもは増加傾向にあり、継続する。	評価	↑実現度 A　☆★ B C　B　A 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	公立幼稚園管理運営費及び幼稚園総務費			資料編	21頁
目　　標	豊かな心と健やかな体を育む保育園・幼稚園教育の充実	方　針	２　夢と信頼と充実感のある園づくり、子どもの主体的な活動支援に取り組みます ５　魅力ある園づくりの基盤として教職員の資質向上に取り組みます		
概　　要	公立幼稚園を適切に管理・運営する。				
令和２年度目　標	内部事務のため未設定				
令和２年度実績等	**◇公立幼稚園の園児数(令和２年５月１日現在)　407人** **◇公立幼稚園の管理運営費26,684千円及び共通経費35,173千円。** **◇幼稚園研究指定事業　52千円** **◇幼稚園親子読書推進事業　195千円** ※幼稚園研究指定事業、幼稚園親子読書推進事業は、幼稚園教育指導関係経費から移管				
令和元年度実績等	◇公立幼稚園の園児数(令和元年５月１日現在)　587人 ◇公立幼稚園の管理運営費30,005千円及び共通経費44,884千円。				
課題及び今後の取り組み	幼児教育・保育の無償化により、財政的負担の増加が課題である。 保育需要が高まる一方で幼稚園への入園者は減少している。 園児の減少が著しい新所幼稚園と知波田幼稚園の統合を検討する。 岡崎幼稚園を令和３年４月にこども園化する（公立保育所・こども園総務費へ移管）。	評価	↑実現度 A　☆★ B C　B　A 重要度→ ☆R2 ★R元		

［社会教育課　事業評価の概要］

事業名	社会教育総務関係経費			資料編	24頁
目　　標	子どもを健やかに育てる社会教育の充実	方　針	1　家庭教育支援に努めます 4　さまざまな“学ぶ”活動ができる生涯学習の環境を整備します		
概　　要	社会教育推進のため、社会教育委員、生涯学習推進協議会委員及び社会教育指導員を置く。				
令和２年度 目　標	社会教育委員会の開催：３回開催 社会教育指導員設置事業：５人設置				
令和２年度 実績等	**◇社会教育委員会の開催：３回開催（内２回はコロナ対策により書面開催）** **◇生涯学習推進協議会の開催：３回開催（内２回はコロナ対策により書面開催）** **◇社会教育指導員設置事業：指導員３人設置（家庭教育学級、ふたば学級、ヤングダイヤルなどを担当）**				
令和元年度 実績等	◇社会教育委員会の開催：３回開催（内1回はコロナ対策により書面開催） ◇生涯学習推進協議会の開催：１回開催 ◇社会教育指導員設置事業：指導員５人設置（家庭教育学級、ふたば学級、ヤングダイヤルなどを担当）				
課題及び 今後の 取り組み	社会教育の振興をはかるため、高い識見と専門性を持つ者を社会教育指導員として配置する。 湖西市生涯学習推進計画を総合的かつ効果的に推進するために、社会教育委員や生涯学習推進協議会委員より意見を徴収し、施策に反映していく。	評価	↑実現度 A　　★ B　　☆ C　B　A 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	生涯学習推進費			資料編	24頁
目　　標	学習活動の環境を充実する生涯学習の推進	方　針	1　家庭教育支援に努めます 2　地域における教育力向上のため学校、家庭、地域等の連携を図ります 4　さまざまな“学ぶ”活動ができる生涯学習の環境を整備します		
概　　要	家庭教育、生涯学習の重要性から、各年代層に学習の機会を提供する。				
令和２年度 目　標	家庭教育サポート事業：講座参加人数　1,200人 青少年教育推進事業：イベント参加者数　3,000人 高齢者教育の推進事業：参加者数　350人 生涯学習の推進：達人録登録人数　250人 おちばの里親水公園管理事業：公園利用者数(申請分)　7,000人 わくわく子ども教室推進事業：教室申込者数　250人 学校支援本部事業：支援本部設置数　３校				
令和２年度 実績等	**◇家庭教育サポート事業：　新型コロナウイルス感染対策のため中止** **（ふたば学級、家庭教育学級、幼小で教育講演会を計画）** **◇青少年教育推進事業：新型コロナウイルス感染対策のため中止** **（科学の体験、親子体験教室、コーちゃんフェスタ、ものづくり体験事業を計画）** **◇高齢者教育の推進事業：新型コロナウイルス感染対策のため中止** **◇生涯学習の推進：達人録登録人数　131人、生涯学習講座21講座の企画及び実施** **◇おちばの里親水公園管理事業：公園利用者数（申請分）　104件、3,308人** **◇わくわく子ども教室推進事業：市内６小学校で計画。新型コロナウイルス感染対策のため中止** **◇学校支援本部事業：学校支援本部を３校設置。（白須賀小、白須賀中、知波田小）**				
令和元年度 実績等	◇家庭教育サポート事業：　講座参加人数　979人 （ふたば学級、家庭教育学級、幼小で教育講演会を実施） ◇青少年教育推進事業：イベント参加者数　2,201人 （科学の体験、親子体験教室、コーちゃんフェスタ、ものづくり体験事業を実施） ◇高齢者教育の推進事業：寿大学、生涯大学「海鳴学園」を開設。参加者数　393人 ◇生涯学習の推進：達人録登録人数　134人、生涯学習講座32講座、子ども講座３講座の企画及び実施 ◇おちばの里親水公園管理事業：公園利用者数（申請分）　100件、6,636人 ◇わくわく子ども教室推進事業：市内６小学校で実施。教室申込者数　201人 ◇学校支援本部事業：学校支援本部を３校設置。（白須賀小、白須賀中、知波田小）				
課題及び 今後の 取り組み	ふたば学級や家庭教育学級、放課後子ども教室の参加者が増加するよう、実施内容等を検討する。 湖西市生涯学習推進計画に基づき、ライフステージに応じた事業を展開する。 市内全地区での事業展開を継続する。（ふたば学級、家庭教育学級、寿大学など）	評価	↑実現度 A　　 B　　★ C　B　A☆ 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	西部地域センター管理運営費			資料編	27頁
目　　標	学習活動の環境を充実する生涯学習の推進	方　針	4　さまざまな“学ぶ”活動ができる生涯学習の環境を整備します 5　市民が集い、結びあう公民館活動に努めます 6　安全で安心な施設の管理運営に努めます		
概　　要	西部地域センターの施設の維持管理と各種講座、まつりの開催。				
令和２年度目　標	利用者数　30,000人				
令和２年度実績等	**◇施設管理業務：利用者数　19,600人** **◇生涯学習講座7講座が開催された。（予算は生涯学習推進費）** **◇まつりは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止**				
令和元年度実績等	◇施設管理業務：利用者数　47,658人 ◇生涯学習講座15講座と子ども講座１講座が開催された。（予算は生涯学習推進費） ◇まつりは、11月16、17日に開催、3,700人の来場者があった。				
課題及び今後の取り組み	施設の老朽化（昭和60年度建設）による維持管理費の増大。 講座参加人数の増加に努める。 講座の終了者によるサークル化を促進する。 利用拡大を周知し、一層の利用者数の増加に努める。	評価	↑実現度 A：★ B： C：☆ B： A： 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	青少年健全育成費			資料編	27頁
目　　標	子どもを健やかに育てる社会教育の充実	方　針	3　青少年健全育成意識の醸成に努めます		
概　　要	青少年の健全な育成を図るため、健全育成大会の開催や子ども会等の青少年育成団体を支援する。				
令和２年度目　標	青少年健全育成事業：「家庭の日」作品応募数　　1,000点 成人式開催事業：参加率　85%				
令和２年度実績等	**◇青少年問題協議会：6月29日　新型コロナウイルスの影響により書面開催** **◇青少年健全育成事業：新型コロナウイルスの感染防止のため健全育成大会を中止した。** **◇家庭の日普及事業：新型コロナウイルスの感染防止のため中止した。** **◇青少年育成団体支援事業：明湖会の活動を支援した。** **◇成人式開催事業：１月10日　新型コロナウイルスの影響によりウェブ配信で行った。** **YouTubeにて動画配信：閲覧件数3,363件(R3.9.30現在)**				
令和元年度実績等	◇青少年問題協議会：6月27日開催した。 ◇青少年健全育成事業：11月２日　健全育成大会の開催及び表彰を行った。　570人の参加があった。 ◇家庭の日普及事業：「家庭の日」作品（絵画、標語、詩）を募集した。応募数　　482点 優秀作品による啓発品を作成し、啓発活動を実施した。 ◇青少年育成団体支援事業：子ども会、明湖会などの団体活動を支援した。 ◇成人式開催事業：１月12日　アメニティプラザで実施し、513人参加（参加率79%）があった。				
課題及び今後の取り組み	社会全体で青少年を育成しようと機運を高め、事業を継続する。	評価	↑実現度 A： B： C： B： A：★☆ 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	青少年健全育成センター活動費			資料編	28頁
目　　標	子どもを健やかに育てる社会教育の充実	方　針	3　青少年健全育成意識の醸成に努めます		
概　　要	青少年補導員による補導活動や社会教育指導員による相談活動等の青少年非行防止活動を行う。				
令和２年度目　標	補導実施回数　140回				
令和２年度実績等	**◇街頭補導活動：月１～2回、地区別定期補導　48回** **（4～6月・2月は新型コロナウイルス感染防止のため中止した。）** **◇ヤングダイヤル電話相談活動：相談件数　７件**				
令和元年度実績等	◇街頭補導活動：月１～2回地区別定期補導及び夏季・冬季県下一斉補導　　106回 ◇街頭キャンペーンを実施した。 ◇ヤングダイヤル電話相談活動：相談件数　６件				
課題及び今後の取り組み	２年ごとに地区で補導員を選出されるが、選出が難航する地区がある。	評価	↑実現度 A： B：★☆ C： B： A： 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	北部地区多目的研修施設管理運営費			資料編	32頁
目　　標	学習活動の環境を充実する生涯学習の推進	方　針	4　さまざまな“学ぶ”活動ができる生涯学習の環境を整備します 5　市民が集い、結びあう公民館活動に努めます 6　安全で安心な施設の管理運営に努めます		
概　　要	北部地区多目的研修集会施設の維持管理と各種講座、まつりの開催。				
令和２年度目　標	利用者数　13,000人				
令和２年度実績等	**◇施設の維持管理：利用者数　7,842人** **◇生涯学習講座4講座が開催された。（予算は生涯学習推進費）** **◇まつりは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止**				
令和元年度実績等	◇施設の維持管理：利用者数　12,737人 ◇生涯学習講座6講座と子ども講座１講座が開催された。（予算は生涯学習推進費） ◇まつりは10月26日に行い、2,100人の来場者があった。				
課題及び今後の取り組み	施設の老朽化（昭和56年度建設）による維持管理費の増大。 講座参加人数の増加に努める。 講座の終了者によるサークル化を促進する。	評価	↑実現度 A B C　★☆　A 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	南部地区構造改善センター管理運営費			資料編	32頁
目　　標	学習活動の環境を充実する生涯学習の推進	方　針	4　さまざまな“学ぶ”活動ができる生涯学習の環境を整備します 5　市民が集い、結びあう公民館活動に努めます 6　安全で安心な施設の管理運営に努めます		
概　　要	南部構造改善センターの維持管理と各種講座、まつりの開催。				
令和２年度目　標	利用者数　13,000人				
令和２年度実績等	**◇施設の維持管理：利用者総数　8,270人** **◇生涯学習講座7講座が開催された。（予算は生涯学習推進費）** **◇まつりは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止**				
令和元年度実績等	◇施設の維持管理：利用者総数　14,489人 ◇生涯学習講座8講座と子ども講座１講座が開催された。（予算は生涯学習推進費） ◇まつりは８月3日に行い、750人の来場者があった。				
課題及び今後の取り組み	施設の老朽化（平成６年度建設）による維持管理費の増大。 講座参加人数の増加に努める。 講座の終了者によるサークル化を促進する。	評価	↑実現度 A B C　★☆　A 重要度→ ☆R2 ★R元		

［スポーツ・文化課　事業評価の概要］

事業名	保健体育総務関係経費（社会体育振興事業）		資料編	35頁
目　　標	誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ文化の推進	方　　針	1　スポーツの普及推進及び育成を図ります	
概　　要	スポーツ推進委員を中心として各種スポーツ活動の企画・運営を行い、スポーツの普及を図る。			
令和2年度目　標	ニュースポーツ参加人数　1,300人			
令和2年度実績等	**◇ニュースポーツ参加人数　164人**			
令和元年度実績等	◇ニュースポーツ参加人数　1,206人			
課題及び今後の取り組み	ニュースポーツ講習会等の参加者が固定化傾向で、新しい参加者が少なくなってきている。令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、講習会等を約半年間中止ことから参加人数が大幅に減少した。 今後も各種スポーツ活動についてスポーツ推進委員で企画検討し、活動の充実に努めるとともに、コロナ禍の現在の状況、さらには現在の状況と同類の状況が起きた場合にいかに開催することができるのか、開催方法等について今後も検討していく。	評価	↑実現度 A B ★ C ☆ B A 重要度→ ☆R2 ★R元	

事業名	保健体育総務関係経費（健康づくり事業）		資料編	35頁
目　　標	誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ文化の推進	方　　針	1　スポーツの普及推進及び育成を図ります	
概　　要	スポーツの推進に関する施策の基本を明らかにし、市民の心身の健全な発達と明るい市民生活の形成に寄与することを目的に、湖西市の実情に即した推進計画を策定する。			
令和2年度目　標	健康づくり事業として、白須賀ウォーキングコースの設定及び予算付けを行う。			
令和2年度実績等	**◇白須賀ウォーキングコースに関し、予算付けすることができなかった。**			
令和元年度実績等	◇白須賀ウォーキングコースに関し、予算付けすることができなかった。			
課題及び今後の取り組み	健康づくり事業の一環として、手軽にできる運動がしやすい環境づくりに努める。 ウォーキングコースについては、各地域で安心して手軽にできるウォーキングや散歩のモデルコースとして、これまでに既存の鷲津、入出、岡崎に加え、平成27年度の新居以降、白須賀が今も設置されていない状況である。今後は既存のモデルコースを活かし、スポーツ推進委員による白須賀を含めた独自のウォーキングコースを予算を極力抑えた方法で検討していく。	評価	↑実現度 A B C ☆★ B A 重要度→ ☆R2 ★R元	

事業名	社会体育施設維持管理費（湖西運動公園外５施設維持管理）	資料編	36頁
目　　標	誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ文化の推進	方　　針	３　社会体育施設の維持管理及び運営に努めます
概　　要	湖西運動公園・梶田多目的運動広場・北部地区運動広場・みなと運動公園・新居スポーツ広場公園・勤労者体育センターの利用者が快適かつ安全に競技がができるよう指定管理者による施設の維持管理を行う。		
令和2年度目　標	湖西運動公園外5施設年間利用目標：200,000人		

実績等

湖西運動公園等	令和元年度年間利用者数	**令和2年度年間利用者数**
湖西運動公園	47,401人	**46,626人**
梶田多目的運動広場	2,398人	**2,551人**
北部地区運動広場	16,643人	**10,869人**
合　　計	66,442人	**60,046人**

みなと運動公園	令和元年度年間利用者数	**令和2年度年間利用者数**
野球場	4,604人	**2,495人**
多目的広場	9,034人	**6,871人**
合　　計	13,638人	**9,366人**

新居スポーツ広場公園	令和元年度年間利用者数	**令和2年度年間利用者数**
体育館	77,230人	**52,239人**
庭球場	3,305人	**2,973人**
弓道場	2,172人	**1,754人**
合　　計	82,707人	**56,966人**

勤労者体育センター	令和元年度年間利用者数	**令和2年度年間利用者数**
体育室	33,333人	**28,331人**
卓球室	5,396人	**4,443人**
トレーニング室	2,265人	**1,292人**
合　　計	40,994人	**34,066人**

課題及び今後の取り組み

指定管理者の運営努力により利用者は伸びているものの、令和2年度についても新型コロナウイルスの影響により令和元年度に続き利用者については大幅に減少。令和2年度については、新型コロナウイルス感染防止及び市民の不安の解消の観点から臨時休館を行った（屋内）令和2年4月18日(土)～令和2年5月31日(日)※屋外については令和2年4月25日(土)～令和2年5月31日(日)まで）

なお、施設の老朽化が進んでいるため、計画的な修繕が必要。

評価

↑実現度			
A			
B			
C	B	A	★☆

重要度→
☆R2 ★R元

事業名	社会体育施設維持管理費（複合運動施設管理運営）	資料編	37頁
目　　標	誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ文化の推進	方　　針	３　社会体育施設の維持管理及び運営に努めます
概　　要	アメニテイプラザの利用者が、快適かつ安全に競技できるよう指定管理者による施設管理を行う。		
令和2年度目　標	アメニティプラザ年間利用者目標：250,000人		

実績等

施　設　名	令和元年度年間利用者数	**令和2年度年間利用者数**
温水レジャープール	108,068人	**60,925人**
浴室	77,415人	**43,986人**
トレーニングルーム	26,635人	**11,998人**
メインアリーナ	38,678人	**14,424人**
サブアリーナ	17,499人	**8,993人**
スタジオ	16,476人	**12,353人**
合　　計	284,771人	**152,679人**

課題及び今後の取り組み

指定管理者の運営努力により利用者の満足度は高いが、令和2年度についても新型コロナウイルスの影響により令和元年度に続き利用者については大幅に減少。令和2年度については、新型コロナウイルス感染防止及び市民の不安の解消の観点から臨時休館を行った（令和2年4月18日(土)～令和2年5月31日(日)まで）。

なお、施設の老朽化が進んでいるため、計画的な修繕が必要。

評価

↑実現度			
A			
B			
C	B	A	★☆

重要度→
☆R2 ★R元

事業名	スポーツ活動推進及び大会運営費（スポーツ普及推進及び育成事業）		資料編	38頁
目　標	誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ文化の推進	方　針	1　スポーツの普及推進及び育成を図ります	
概　要	市民のスポーツ活動を推進し、競技力の向上と健康増進を図るため、スポーツ大会やスポーツ教室の開催など各種事業を行う。			
令和2年度目標	スポーツ教室及びスポーツ大会参加者目標：5,000人			
令和2年度実績等	**◇スポーツ教室　ニュースポーツ講習会等、7教室、1講習会** **延 81回　総参加者数　944人** **◇各種スポーツ大会　バレーボール、野球、卓球等　6大会 総参加者数　467人** **◇スポーツ少年団派遣事業　3競技　派遣回数4回**			
令和元年度実績等	◇スポーツ教室　ニュースポーツ講習会等、10教室、2講習会 延 139回　総参加者数　2,585人 ◇各種スポーツ大会　陸上競技、野球、卓球等　18大会 総参加者数　3,768人 ◇スポーツ少年団派遣事業　4競技　派遣回数15回			
課題及び今後の取り組み	参加者アンケート、他市の実施状況等を参考に、ニーズにあった種目、大会を実施する。新規教室の発掘が課題となる。 特に令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、教室等の中止が多かったことから参加人数が大幅に減少した。 コロナ禍の現在の状況、さらには現在の状況と同様の状況が起きた場合にいかに開催することができるか、開催方法等について今後も関係団体と連携し検討していく。	評価	↑実現度	A / B ★ / C ☆ B A 重要度→ ☆R2 ★R元

事業名	スポーツ活動推進及び大会運営費（ジュニアスポーツ育成事業）		資料編	39頁
目　標	誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ文化の推進	方　針	1　スポーツの普及推進及び育成を図ります	
概　要	中学生の競技力向上のため、ジュニアスポーツクラブを育成する。			
令和2年度目標	生徒参加者目標：150人			
令和2年度実績等	**◇実施種目　野球、サッカー、ソフトテニス、柔道、陸上長距離** **参加者数　140人**			
令和元年度実績等	◇実施種目　野球、サッカー、ソフトテニス、柔道、陸上長距離 参加者数　145人			
課題及び今後の取り組み	学校の部活動と連絡･調整を行い、今後も活動を継続する。 他の新種目の指導者の発掘及びスポーツ人口減少問題が課題。 コロナ禍の現在の状況、さらには現在の状況と同様の状況が起きた場合にいかに開催することができるか、開催方法等について今後も指導者と連携し検討していく。	評価	↑実現度	A / B ★☆ / C B A 重要度→ ☆R2 ★R元

事業名	スポーツ活動推進及び大会運営費（高齢者の健康生きがいづくり事業）		資料編	-
目　標	誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ文化の推進	方　針	1　スポーツの普及推進及び育成を図ります	
概　要	高齢者の方々が心と体を健康に保つために、スポーツに親しむ場を提供する。			
令和2年度目標	大会参加者目標：1,700人			
令和2年度実績等	新型コロナウイルス感染症の影響により全ての大会が中止			
令和元年度実績等	◇スポーツ大会開催種目　ペタンク、ラージボール、ペタボード、グランドゴルフ、輪投げ 大会回数　年9回　総参加者数　1,695人			
課題及び今後の取り組み	さらなる参加者数の拡大が課題。また、天候に左右されやすい種目は開催時期の変更もしくは回数を減らすことも必要。 令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により全ての大会が中止となった。 コロナ禍の現在の状況、さらには現在の状況と同様の状況が起きた場合にいかに開催することができるか、開催方法等について今後も関係団体と連携し検討していく。	評価	↑実現度	A ★ / B / C ☆ B A 重要度→ ☆R2 ★R元

事業名	スポーツ活動推進及び大会運営費（学校体育施設開放事業）		資料編	39頁
目　　標	誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ文化の推進	方　　針	2　社会体育施設の維持管理及び運営に努めます	
概　　要	市内小中学校体育施設を開放することにより、市民がスポーツを通じて交流する場を提供する。			
令和2年度目　標	学校体育施設利用者目標：90,000人			

実績等

施　設　名	令和元年度		令和2年度	
	延利用回数	延利用者数	延利用回数	延利用者数
小・中学校運動場	500回	28,043人	411回	17,141人
小・中学校体育館	2,035回	56,714人	1,512回	43,532人
小・中学校武道場	827回	13,922人	614回	12,338人
小・中学校クラブハウス	119回	638人	8回	185人
新居幼稚園遊戯室	40回	984人	（開放なし）	
合　　計	3,521回	100,301人	2,545回	73,196人

課題及び今後の取り組み	評価
固定的な利用が多いため、新規参入が難しく、利用者の拡大が課題。また、施設管理を行う上で、施設の老朽化が進んでいる中で限られた予算での修繕等の対応となることから、なかなか思うような修繕等ができない状況である。 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により大幅に減少。また、新型コロナウイルス感染防止及び児童生徒の健康と安全を最優先に考え、前年度末より開放中止を行った（令和2年2月28日(金)～令和2年6月30日(火)まで）。	↑実現度 A / B / C　B　A ／ ★ ☆ ／ 重要度→ ☆R2 ★R元

事業名	スポーツ活動推進及び大会運営費（静岡県市町対抗駅伝競走大会）		資料編	40頁
目　　標	誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ文化の推進	方　　針	1　スポーツの普及推進及び育成を図ります	
概　　要	市町対抗駅伝に出場し、競技力の向上を図る。			
令和2年度目　標	市の部10位以内入賞をめざす。			
令和2年度実績等	**◇開催日　12月5日（土）** **◇成績　市の部　10位**			
令和元年度実績等	◇開催日　11月30日（土） ◇成績　市の部　11位			

課題及び今後の取り組み	評価
優秀な競技者の発掘、競技力の向上に努力する。 小中学生の走力向上に取り組み、近い将来に３位入賞を実現する。	↑実現度 A ☆ ／ B ★ ／ C　B　A ／ 重要度→ ☆R2 ★R元

事業名	スポーツ活動推進及び大会運営費（湖西市駅伝大会）		資料編	－
目　　標	誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ文化の推進	方　　針	1　スポーツの普及推進及び育成を図ります	
概　　要	駅伝大会を開催し、競技力の向上を図る。また、ふれあいジョギングを併せて開催し日頃のスポーツ不足を解消し市民のふれあいを深める。			
令和2年度目　標	大会参加チーム目標：90チーム			
令和2年度実績等	新型コロナウイルス感染症の影響により大会が中止			
令和元年度実績等	◇開催日　1月19日（日） ◇参加申込数　96チーム　804人　ふれあいジョギング　86人			

課題及び今後の取り組み	評価
一般道路を使っての競技になるので、渋滞等の苦情が多いこと、また、事故が起きないように運営することが課題。代替え案を視野に開催方法の詳細について検討。 令和2年度については、代替え案が決定したものの、新型コロナウイルスの影響により大会が中止。コロナ禍の現在の状況、さらには現在の状況と同様の状況が起きた場合にいかに開催することができるか、代替え案をベースに今後も関係団体と連携し検討していく。	↑実現度 A ★ ／ B ／ C　B ☆　A ／ 重要度→ ☆R2 ★R元

事業名	スポーツ活動推進及び大会運営費（室内棒高跳記録会）	資料編	－
目　　標	誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ文化の推進	方　　針	1　スポーツの普及推進及び育成を図ります
概　　要	近隣の中高生・一般選手の棒高跳競技の強化を目的とし、自己記録及び新記録樹立をめざす場を提供する。		
令和2年度 目　標	記録会参加者目標：120人		

実績等

区　分	令和元年度 記録会			令和2年度 記録会		
	対象者	開催日	参加者数	[illegible]	[illegible]	[illegible]数
大　会	小中学生	2月8日(土)	36人	新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
記録会	高校生･一般	2月9日(日)	67人			
計			103人	計		人

課題及び今後の取り組み	評価
令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。 今後も静岡西部陸上競技協会が主催者となった記録会を継続するとともに、将来的にはトップジャンパーを招集できる大会となるよう、静岡西部陸上競技協会と連携する。 さらには、全国でも数少ない日本陸連公認の室内棒高跳施設を強みに、棒高跳選手を有する大学や企業･クラブチームなどの練習や合宿で施設･用具を活用してもらうようＰＲを図る。	↑実現度 A B ★ C B ☆ A 重要度→ ☆R2 ★R元

事業名	文化振興関係経費			資料編	28頁
目　標	文化、芸術に親しむ機会の提供と支援を行う活動	方　針	2　文化、芸術の振興と支援に努めます		
概　要	芸術文化の振興及び市民の文化、芸術活動の支援を行う。				
令和２年度目　標	市民芸術祭6,300人、ふるさと歌舞伎500人、トキワマンサク祭り500人の入場者をめざす。				
令和２年度実績等	**◇芸術文化振興事業：文化の祭典開催1,058人（芸能祭、美術祭は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）、市民文芸第11号発行** **◇三遠南信ふるさと歌舞伎交流大会：遠州大会　新型コロナウイルス感染症拡大防止のためR3に延期** **◇トキワマンサクの里づくり事業：トキワマンサク祭り　新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止**				
令和元年度実績等	◇芸術文化振興事業：文化・芸能・美術の祭典開催　5,643人、市民文芸第１０号発行 ◇三遠南信ふるさと歌舞伎交流大会：愛知県豊橋大会参加　400人・ ◇トキワマンサクの里づくり事業：トキワマンサク祭り　490人				
課題及び今後の取り組み	文化協会をはじめ、各文化団体の高齢化が進んでおり、若年層の取り込みなどによって会の活性化を図る必要がある。 新型コロナウイルス感染症の影響により文化催事などの開催が難しく、文化活動の機会の提供と市民の活動意欲の減退が懸念される。今後新しい生活様式の中での支援策の検討が必要となる。	評価	↑実現度	A / B ★ / C ☆ B A	重要度→ ☆R2 ★R元

事業名	文化財保護保存費			資料編	30頁
目　標	まちの歴史の保護、保存、整備に力を入れる文化活動	方　針	1　歴史の保存と継承に努めます		
概　要	指定文化財の保護保存に努めるとともに、記録保存及び史跡保存整備事業を行う。				
令和２年度目　標	新たに指定物件の1件追加、新居関跡整備委員会の開催1回、指定文化財保護のための補助件数９件等をめざす。				
令和２年度実績等	**◇文化財保護審議会：令和３年２月８日開催　浜名湖新居町沖湖底遺跡群の文化財指定について諮問。** **◇文化財保護保存事業：指定文化財保存管理、公開のために６件の補助を行った。無形民俗文化財３件は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公開を中止した。** **◇市内遺跡発掘調査事業：浜名湖西岸土地区画整理事業に伴い発掘調査を実施し現地説明会2回を開催した。** **◇大知波峠廃寺跡保存整備事業：草刈りを実施し、保存管理に努めた。** **◇新居関跡保存整備事業：建築設備・外構改修工事を実施し、委員会を１回開催した。** **◇湖西中学校南校舎「ふるさと学習室」を10月３１日に一般公開した。また出前講座を３回開催した。**				
令和元年度実績等	◇文化財保護審議会：令和元年10月４日開催　指定文化財の現況報告、指定文化財候補物件の検討を行った。 ◇文化財保護保存事業：指定文化財保存管理、公開のために９件の補助を行った。 ◇市内遺跡発掘調査事業：開発行為に伴い発掘調査を行った。 ◇大知波峠廃寺跡保存整備事業：草刈りを実施し、保存管理に努めた。 ◇新居関跡保存整備事業：女改之長屋復元工事、委員会を１回開催した。 ◇湖西中学校南校舎「ふるさと学習室」を10月９日に一般公開した。また出前講座を2回開催した。				
課題及び今後の取り組み	コロナ禍により無形民俗文化財の公開が中止され、継承に支障が生じている。 文化財地域保存活用計画の策定を図る。 市内文化財の調査を行い文化財指定を進める。 発掘調査による出土資料や民俗資料の整理活用を図る。 民具倉庫の一部が老朽化しており、北部倉庫への収蔵集約を検討中。 新居関跡保存整備は、史跡整備財源の確保と建物（船会所･土蔵等）の復元等の年次計画の検討が必要であり、史跡保存活用計画の策定を図る。	評価	↑実現度	A / B ★☆ / C B A	重要度→ ☆R2 ★R元

事業名	白須賀宿歴史拠点施設管理運営費			資料編	31頁
目　　標	生活の中で歴史に触れる活動	方　針	1　歴史の保存と継承に努めます 3　安全で安心な施設の管理運営に努めます		
概　　要	白須賀宿や歴史と文化を広めるとともに、資料の保存と活用を図るため、白須賀宿歴史拠点施設の運営管理と各種事業を行う。				
令和２年度 目　標	再発見事業などの展開により、年間入館者数6,500人をめざす。				
令和２年度 実績等	**◇白須賀宿歴史拠点施設管理運営：入場者数　2,320人（4/18～6/1臨時休館）** **◇白須賀宿再発見事業：参加者0人（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）**				
令和元年度 実績等	◇白須賀宿歴史拠点施設管理運営：入場者数　3,961人 ◇白須賀宿再発見事業：参加者0人（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）				
課題及び 今後の 取り組み	開館から19年が経過しており、展示内容の見直しを行う必要がある。 施設の管理や再拝見事業を委託している運営協議会の会員が高齢化しており、今後活動を支える人材確保が必要である。	評価	↑実現度	A B ★ C ☆ B A 重要度→ ☆R2 ★R元	

事業名	新居関所史料館管理運営費			資料編	31頁
目　　標	生活の中で歴史に触れる活動	方　針	1　歴史の保存と継承に努めます 3　安全で安心な施設の管理運営に努めます		
概　　要	国特別史跡新居関跡の保存に努めるとともに、新居関所に関する歴史資料の保存と活用を図るため、新居関所史料館の運営管理と各種事業を行う。				
令和２年度 目　標	保存整備事業の成果を利用して、入場者数18,000人をめざす。				
令和２年度 実績等	**◇新居関所史料館管理：入館者数　10,266人（4/18～6/1臨時休館）** **◇新居関所史料館運営委員会：令和２年９月２４日開催** **◇展示活動：企画展６回** **◇新居宿史跡案内人の会補助事業**				
令和元年度 実績等	◇新居関所史料館管理：入館者数　18,016人 ◇新居関所史料館運営委員会：令和元年７月２３日開催 ◇展示活動：企画展７回 ◇新居宿史跡案内人の会補助事業				
課題及び 今後の 取り組み	社会教育施設として、歴史や文化財の理解を深めるイベントの実施や、魅力ある企画展示の開催などによって親しみやすい運営に努め、特に子どもの入館者や学校教育での利用の増加につなげる。	評価	↑実現度	A B ★ C ☆ B A 重要度→ ☆R2 ★R元	

事業名	紀伊国屋資料館管理運営費			資料編	31頁
目　　標	生活の中で歴史に触れる活動	方　針	1　歴史の保存と継承に努めます 3　安全で安心な施設の管理運営に努めます		
概　　要	市指定の旅籠紀伊国屋の保存に努めるとともに、江戸時代の旅籠に関する歴史資料の保存と活用を図るため、紀伊国屋資料館の管理と運営を行う。				
令和２年度 目　標	新居関所史料館との連携で入館者数10,000人をめざす。				
令和２年度 実績等	**◇紀伊国屋資料館管理運営事業：入館者数　6,541人（4/18～6/1臨時休館）** **◇展示活動：おひなさま展**				
令和元年度 実績等	◇紀伊国屋資料館管理運営事業：入館者数　12,444人 ◇展示活動：おひなさま展				
課題及び 今後の 取り組み	市指定有形文化財としての保存に努めるとともに、地域イベントなどにも協力し活用を図る。 新居関所や小松楼まちづくり交流館と連携した事業を展開する。	評価	↑実現度	A B ★ C ☆ B A 重要度→ ☆R2 ★R元	

事業名	小松楼まちづくり交流館管理運営費			資料編	32頁
目　　標	生活の中で歴史に触れる活動	方　針	1　歴史の保存と継承に努めます 3　安全で安心な施設の管理運営に努めます		
概　　要	国登録文化財の小松楼の保存に努めるとともに、地域振興並びに新居関所周辺の観光振興及び文化振興を図るため、小松楼まちづくり交流館の管理と運営を行う。				
令和２年度 目　標	周辺施設や地域団体と連携して、入館者数10,000人を目指す。				
令和２年度 実 績 等	**◇小松楼まちづくり交流館管理運営事業：入館者数　6,617人（4/18～6/1臨時休館） ◇活動：地域の茶の間、遊楽舎講座、ギャラリー展示開催**				
令和元年度 実 績 等	◇小松楼まちづくり交流館管理運営事業：入館者数　12,772人 ◇活動：地域の茶の間、遊楽舎講座、ギャラリー展示開催				
課題及び 今 後 の 取り組み	新居関所や紀伊国屋資料館と連携し、新居関所周辺で滞在できる事業を展開する。	評価	↑実現度	A B C	★ ☆ B　A 重要度→ ☆R2 ★R元

［図書館事業評価の概要］

事業名	中央図書館管理運営費（中央図書館運営事業）			資料編	33頁
目　　標	学習活動環境の充実	方　　針	1　情報拠点としての図書館運営の充実に努めます		
概　　要	情報拠点としての図書館運営の充実を図るために、より多くの市民に利用していただくため、蔵書及び図書館機能の充実と窓口の円滑なサービスを行う。				
令和２年度目　標	入館者数　150,000人				
令和２年度実績等	**◇入館者数　98,836人　（緊急事態宣言発令による臨時休館20日）** **◇図書購入状況　　図書 4,607冊　雑誌1,034冊　ＡＶ資料68点** **◇登録者状況　22,257人** **◇図書貸出状況　224,713冊（一般 93,356　児童105,741 雑誌 13,438　AV 12,178）** **◇蔵書状況　176,403冊（一般 112,175　児童 56,303　雑誌 4,443　ＡＶ 3,482）**				
令和元年度実績等	◇入館者数　139,204人 ◇図書購入状況　　図書 4,628冊　雑誌1,053冊　ＡＶ資料81点 ◇登録者状況　　21,444人 ◇図書貸出状況　268,638冊（一般 107,877　児童 126,812 雑誌 17,467　AV 16,482） ◇蔵書状況　176,863冊（一般 112,135　児童 56,004　雑誌 5,289　ＡＶ 3,435）				
課題及び今後の取り組み	新型コロナウイルス感染防止のため、クリーンタイムを設け、換気や除菌などの対策を継続する。 デジタル化に対応したサービスの検討する。また、ＷＥＢを活用した情報発信により利用者の拡大を図る。 多文化サービス拡大のため外国語資料を充実させる。 学校図書館と連携・支援を充実させ、団体貸出の利用を促進する。	評価	↑実現度 A / B / C 重要度→ B / A ☆R2 ★R元 ☆★		

事業名	中央図書館管理運営費（図書館施設維持管理事業）			資料編	33頁
目　　標	学習活動環境の充実	方　　針	3　安全で快適な施設環境を整えるよう施設の維持管理に努めます		
概　　要	快適な施設環境を整え、図書館の利用者に安全で快適な空間を提供することを目的に施設の維持管理を行う。				
令和２年度目　標	管理運営上支障なく開館された日数　302日				
令和２年度実績等	**◇開館日数　282日　（緊急事態宣言発令による臨時休館20日）** **◇空調設備中央監視装置修繕、一般開架室照明ＬＥＤ化等を行った。**				
令和元年度実績等	◇開館日数　302日 ◇清掃業務等３業務を委託した。 ◇外壁等改修工事等を行った。				
課題及び今後の取り組み	施設の老朽化による維持管理費の増大。 点検で不具合があった場合は、早急な対応を図る。 市民が安全で快適な環境で図書館を利用してもらえるように努める。	評価	↑実現度 A / B / C 重要度→ B / A ☆R2 ★R元 ★		

事業名	中央図書館管理運営費（図書館活動推進事業）			資料編	34頁
目　　標	学習活動環境の充実	方　　針	２　図書館活動の推進に努めます		
概　　要	図書館活動の推進を図るために、図書館ボランティアの自己啓発及び育成とともに、読書普及活動を行う。また、乳幼児期から本に親しんでもらうためブックスタート事業を推進する。				
令和２年度目　標	イベント参加人数　3,500人				
令和２年度実績等	**◇よみん祭　169人　◇チャレンジ図書館クイズ　1,175人** **◇おはなし会　801人　◇その他事業　529人** **◇ブックスタート事業　141人　参加者数合計　2,815人** **※感染防止対策として、人数を制限して実施**				
令和元年度実績等	◇夏の図書館まつり、よみん祭　702人　◇チャレンジブックラリー　1,125人 ◇おはなし会　1,058人　◇その他事業　437人 ◇ブックスタート事業　165人　参加者数合計　3,487人				
課題及び今後の取り組み	感染防止対策として人数制限をかけて実施したため、実現度はC評価とした。 コロナ禍における集客イベントの開催方法について検討する必要がある。 第３次子ども読書活動推進計画に基づいた取り組みを進める。 ボランティアの確保と育成を引き続き行う。	評価	↑実現度 A B ★ C B A ☆ 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	新居図書館管理運営費（新居図書館運営事業）			資料編	34頁
目　　標	学習活動環境の充実	方　　針	1	情報拠点としての図書館運営の充実に努めます	
概　　要	情報拠点としての図書館運営の充実を図るために、より多くの市民に利用していただくため、蔵書及び図書館機能の充実と窓口の円滑なサービスを行う。				
令和２年度目　標	入館者数　100,000人				
令和２年度実績等	**◇入館者数　63,390人　（緊急事態宣言発令による臨時休館20日）** **◇図書購入状況　図書1,741冊　雑誌　623冊　ＡＶ資料 63点** **◇図書貸出状況　103,786冊（一般41,540　児童48,824　雑誌5,554　ＡＶ 7,868）** **◇蔵書状況　108,952冊（一般 70,852　児童 32,258 雑誌 3,554　ＡＶ 2,288）**				
令和元年度実績等	◇入館者数　88,613人 ◇図書購入状況　図書1,806冊　雑誌　643冊　ＡＶ資料 65点 ◇図書貸出状況　125,799冊（一般45,874　児童 63,604　雑誌 6,374　ＡＶ 9,947） ◇蔵書状況　108,474冊（一般 70,977　児童 31,749 雑誌 3,535　ＡＶ 2,213）				
課題及び今後の取り組み	新型コロナウイルス感染防止のため、クリーンタイムを設け、換気や除菌などの対策を継続する。 小さいお子さんを連れた方が来館しやすい環境を整え、子どもが継続して利用してもらえるような啓発を行う。 季節に合わせた展示等で本の魅力を発信するとともに、開架書架より古い資料を抜き取る作業を継続して書架の新鮮さを維持する。	評価	↑実現度 A B ☆★ C B A 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	新居図書館管理運営費（図書館施設維持管理事業）			資料編	35頁
目　　標	学習活動環境の充実	方　　針	３　安全で快適な施設環境を整えるよう施設の維持管理に努めます		
概　　要	快適な施設環境を整え、図書館の利用者に安全で快適な空間を提供することを目的に施設の維持管理を行う。				
令和２年度目　標	管理運営上支障なく開館された日数　302日				
令和２年度実績等	**◇開館日数　282日　（緊急事態宣言発令による臨時休館20日）** **◇開架室、事務室遮音壁設置修繕を行った。**				
令和元年度実績等	◇開館日数　302日 ◇清掃業務等３業務を委託した。				
課題及び今後の取り組み	施設の老朽化による維持管理費の増大。 点検で不具合があった場合は、早急な対応を図る。 市民が安全で快適な環境で図書館を利用してもらえるように努める。	評価	↑実現度 A　★ B　☆ C　B　A 重要度→ ☆R2 ★R元		

事業名	新居図書館管理運営費（図書館活動推進事業）			資料編	35頁
目　　標	学習活動環境の充実	方　　針	２　図書館活動の推進に努めます		
概　　要	図書館活動の推進を図るために、図書館ボランティアの自己啓発及び育成とともに、読書普及活動を行う。また、乳幼児期から本に親しんでもらうためブックスタート事業を推進する。				
令和２年度目　標	イベント参加人数　2,500人				
令和２年度実績等	**◇よみん祭　47人　◇子どもスタンプラリー　864人** **◇お話し会　382人　◇その他事業　434人** **◇ブックスタート　45人　参加者合計　1,772人** **※感染防止対策として、人数を制限して実施**				
令和元年度実績等	◇夏のおはなし会、よみん祭　559人　◇子どもスタンプラリー　1,167人 ◇お話し会　323人　◇その他事業　369人 ◇ブックスタート　57人　参加者合計　2,475人				
課題及び今後の取り組み	感染防止対策として人数制限をかけて実施したため、実現度はC評価とした。 コロナ禍における集客イベントの開催方法について検討する必要がある。 第３次子ども読書活動推進計画に基づいた取り組みを進める。 ボランティアの確保と育成を引き続き行う。	評価	↑実現度 A B　★ C　B　A　☆ 重要度→ ☆R2 ★R元		

Ⅲ　外部評価委員（学識経験者）の意見

湖西市教育委員会の自己点検・評価に対する学識経験者による知見の活用は、教育に関し学識経験を有する方に依頼した。

外部評価委員の方々のお名前及び主な御意見、御助言は、次のとおりである。

外部評価委員名簿　　（50音順　敬称略）

氏　　名	所　　属　　等
井　川　あ　い　子	学校評議員代表
大　倉　昌　子	令和２年度PTA連絡協議会（令和２年度岡崎小PTA会長）
田　中　ゆ　か　り	教育委員経験者
土　屋　み　の　り	スポーツ推進委員
吉　原　靖　則	学校長経験者

外部評価委員会実施日

・令和３年11月　２日（火）
・令和３年11月29日（月）

〈自己点検・評価報告書全体〉

○コロナ禍の影響で計画の変更や活動が制限される中でも各課ともに計画的かつ効果的に予算が使われている。

○自己点検、評価報告書は、事業を重要度・実現度で示してありよく理解できました。

○長引く新型コロナウイルス感染症対策への取り組みに感謝申し上げます。先の見通しのない中ですが、これを機に今まで想定外としてきた様々な有事に対し、市民の安心安全を第一に考え対策に備えていただきたいと思います。子供達においては学校行事などが今まで通り行えない状況ですが、他者と協働しながらの課題解決や人間関係づくりなど学ぶ機会が失われないことを願っています。

〈Ｐ９　教育委員会関係経費〉

○総合教育会議は、市長と教育委員会が課題を共有し意見交換を行うことで、今後の教育事業に発展させていける重要な会議です。今後もわかりやすく開かれた教育委員会を心がけていただきたいです。

〈Ｐ１０ 育英奨学金貸付事業〉

○新型コロナウイルス拡大により就学困難な状況の家庭が増えていると予想される中、新規応募者が年々減少していることを疑問に思います。周知されていないのか、返済への不安があるのか知りたいところです。市内の優秀な生徒にむけて積極的な呼びかけをし、夢の実現、市の発展に貢献してくれる人材作りに役立てていただきたいです。

○市の歴史・特色にちなんだ素晴らしい制度だと思います。令和２年度は新規貸付者がいなかったが、今後も継続していただきたい。一方で、新規の応募者が減少しているのは該当世代が不要なのか、広報が不足しているのか、別の奨学資金が必要なのか、検討が必要だと思います。

〈Ｐ１１　学校給食推進事業〉

○安心・安全でおいしい学校給食を安定して提供するためにも、学校給食衛生管理基準に１００％適合した学校給食施設整備を望みます。

○給食調理業務の委託化については市外にも主流になっている事ですが、学校栄養士管理の元、地元の産物を使ったメニュー、ご当地メニューなどを取り入れるなど、湖西市の食の文化を考える機会になることを望みます。

〈Ｐ１１　教育施設整備費〉

○施設整備事業の工事中の事故もなく、年度内に滞りなく円滑に行われた事に感謝します。今後のICTによる教育環境が子供達にとって有益であることを願います。

〈Ｐ１１　教育施設管理費〉

○子供達、教職員共に安全、安心を確保し、精神的なストレスとならないよう、今後も速やかな施設整備のための維持費の予算確保を望みます。

○限られた財源のなかで、大小さまざまな修繕がなされていることが分かりました。各校の要望に全て応えるのは現実的でないうえに学校教育施設適正化との兼ね合いもある印象をもちました。また、保護者・生徒の実感として伝わっていない可能性があるので、湖西市PTA連絡協議会で各校PTA会長へ伝達するのはどうでしょうか。

〈Ｐ１２　小学校管理運営費及び小学校施設管理運営費〉
○ＧＩＧＡスクール構想の推進に伴い、早期に一人一台のタブレットパソコンが配布され、教育環境が整備され学習に役立っていることと思います。今後は、維持管理費や活用費用等を学校と連携しながら進めていただくことを望みます。

○「包括施設管理」の導入は、承知のように学校にはそぐわない面があったが、軽微な修繕が各校の管理運営費に戻ったことはよかったと思います。今後も児童・生徒の安全が最優先されるよう迅速かつ的確に処理できるようお願いします。

〈Ｐ１２　教育扶助費〉
○元年度より支援を必要とする保護者が増えています。年々増えることが想定されます。安心して就学できるようさらに充実を望みます。

〈Ｐ１３　一般諸経費（小学校部活動費交付金〉
○令和３年度より小学校の部活動が廃止になり活動交付金がなくなりましたが、子どもたちの健全な育成のために新たな使い道があればと思います。

○小学校の部活動は、心と体、両方にとても有意義な活動であり大切なことと思います。一方で先生のご負担も大きいことも理解できます。子供の時期の心と体の発達は大切なことですので、関係機関と連携し予算の配分をして、放課後のグランドを利用して身体を動かす活動があればと思います。

〈Ｐ１３　小学校施設整備費〉
○安全で安心な教育環境が整備され、児童・生徒が学校で充実した生活ができています。さらに改修を必要とする施設がありましたら整備を進めていただくよう望みます。

○自立歩行困難な児童の学級設置において、白須賀小学校の施設の特性を活かした整備が速やかに行われたことに感謝します。

〈Ｐ１６　教育指導関係経費〉
○ポルトガル語通訳派遣事業や特別支援教育推進事業などこれらの事業を必要とする生徒が増加するのではと予想されます。学校の要望に応じた更なる増員もできるよう人材･予算の確保を継続して進めていただくよう望みます。

〈Ｐ１７　指導資料作成事業費〉

○社会科副読本「わたしたちの湖西」は子どもたちが地域を学ぶ上で市内全体を網羅しており参考となる資料集であり、長い期間の作成委員の皆様の取り組みに感謝します。湖西市の文化継承、恵み豊かな環境への認識と地元愛の精神が育まれる事を期待します。一方で、作成委員にとっては、よい研修の機会となるが、課題にあげられているように作成委員(教員)の負担軽減も進めていただくよう望みます。

〈Ｐ１８　研究指定事業費〉

○「特色ある学校づくり」推進事業は豊かな体験をする機会を得られる大切な事業です。地域の良さを学んでいくことを望みます。

○市内の環境団体が、毎年「白須賀小学校の地域ふれあい探検」に参加しており、今年は、新たに鷲津中学校の中庭で支援学級の生徒さんと野菜を一緒に育てる活動を行っています。また、育った野菜が給食に使って頂けたようで大変うれしかったと聞きました。東小学校などでも、農家の方の協力で、各学年がいろんな農の体験をしていただいているようです。大変すばらしい活動だと思います。その一方で、学校側は予算がないとよく耳にします。子供さんの豊かな体験のための予算確保を望みます。

〈Ｐ１９　幼児教育課全体〉

○公立幼稚園のこども園化は、これから先のことを考慮した事業であり評価できます。他の事業についても重要度に対して実現度も高評価となっており、今後も継続していただきたい。財政負担が課題となっていますが他の課とのバランスを取りながら進めていただき、保育教諭や教諭の確保、働きやすい環境づくりにも積極的に取り組んでいただくよう望みます。

○国の政策である幼児教育・保育の無償化は、女性の社会進出がしやすくなりました。一方では少子化も進み、親子で過ごす時間はほぼ週末だけと、親子の絆を深める時間が希薄になっているようにも感じられています。日本の文化、作法などの伝承など、家庭の愛情から自然と育まれてきた知識を後世にも残したいものです。今後も安心して子育てに専念出来る環境作りをお願いします。子供達のための安心安全で衛生的な環境の提供はもちろんのこと、保育教諭の精神的なサポート、充分な人員の確保を望みます。

〈Ｐ２０　幼児教育無償化事業費〉
○幼稚園一時預かり事業ですが、保護者にとって安心して預かっていただける場があることは心強いと感じます。

〈Ｐ２１　こども園化準備費・幼児教育無償化事業費〉
○保育需要の高まりに対しての様々な対応、特にこども園化へ移行など、大きな事業への迅速な取り組みに感謝します。近隣の市が民間に保育を移す中、今後も子育て世代の方々の立場に立ち、妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援を行い、少子化対策に優れた湖西市であってほしいと思います。子育てに専念したいという声に応える余裕ある環境作り、積極的財政を望みます。一時預かり保育など、保護者支援にとても有り難く感じています。

〈Ｐ２１　幼稚園教育指導関係経費〉
○特別支援教育推進事業で園児の個別支援を行っています。保護者にとって必要とされる支援です。課題にありますが、支援員のスキル向上への取り組みを望みます。

〈Ｐ２２　生涯学習推進費〉
○各事業が新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止となり、親御さん同士の交流の場がなくなってしまい、大変残念だったと思います。また、今後の様子をみて必ず継続していただきたいです。

○コロナ禍で開催できないものが多々あったことはやむを得ず、残念に思いました。そのなかでも様々な企画をされた印象を持ちました。今後、実施形態をオンラインと対面の両方での開催が可能なように備えておくこともよいと思います。また、目標値は状況に応じて検討することが必要ではないかと感じました。

.
〈Ｐ２３　青少年健全育成費〉
○コロナ禍の影響で中止となった事業もあったが、成人式開催事業のように開催可能な方法を工夫したことは大変評価できます。他の事業についてもコロナ禍に関係なく今後の開催方法を見直す機会としていただきたいです。

〈Ｐ２３　青少年健全育成センター活動費〉
○ヤングダイヤル電話相談活動は、悩みを相談できる必要な活動です。大切な事業を継続されるよう望みます。

〈Ｐ２３　西部地域センター管理運営費
　　北部地区多目的研修施設管理運営費
　　南部地区構造改善センター管理運営費〉

○施設の老朽化による維持管理費の増大があります。市民が集い、さまざまな学びのできる施設です。施設の安全な管理を望みます。

○高齢者の『今日行く（きょういく）の場』やりがい、生きがいになる場の提供を今後もお願いします。生涯学習の場として市民に広く親しまれる環境提供、広い告知をお願いします。また、生涯学習講座については、平日の放課後の子どもを対象にした講座や、土・日に親子や家族で楽しめるような講座があるといいなと感じました。

〈Ｐ２５　スポーツ・文化課〉

○コロナ禍の影響が大きく実施できない事業が多く実現度も低かったが、各事業とも是非継続していただきたいです。

○スポーツ活動推進については、市内在住の競技者や市内の企業等に所属する競技者など全国レベルの選手が数多くいます。その方々を紹介するようなイベント、広報活動を充実しスポーツの普及推進、育成を図っていただきたいです。

〈Ｐ２５　保健体育総務関係経費（社会体育振興事業）〉

○ニュースポーツ講座について、ニュースポーツの普及は幅広い年齢層の健康維持に意義のある活動だと思います。連携して世代ごとに分けるなど機会を増やすとよい活動になるのではと思います。

〈Ｐ２５　保健体育総務関係経費（健康づくり事業）〉

○ウォーキングは手軽でコロナ拡大時でも密を避けて手軽に行う事のできる取り組みやすい健康対策のため、歴史上の史跡、自然豊かな街並みなど魅力の情報を取り入れたモデルコースとし、広く周知されることに期待します。

○ウォーキングコースについて皆が気軽に参加できるウォーキングコースはとても有意義であると思う半面、今設定されているコースは古く、看板も老朽化しています。スポーツ推進委員では、今年度コースの確認をし、見直し、変更を行い、健康増進課ともコラボして健康講座を実施しました。また、今後もコース設定や活用は、市、スポーツ協会、自治会、各種団体、地域のイベントに便乗するなど参加者の幅を広げていくことが良いと思います。

〈P27　スポーツ活動推進及び大会運営費〉

○ジュニアスポーツ育成事業ではスポーツ人口の減少とありますが、体力向上に大切な事業だと考えます。また、高齢者が生き生きと健康に過ごせれる体力づくりを望みます。

○小学生の部活動がなくなったため、小学生から参加ができると良いと思います。積極的な指導者の発掘のため呼びかけをお願いします。

〈P30　文化振興関係経費〉

○開催が難しい中でも丁寧に検討が行われたことが伺えました。市の特色・歴史を反映した素晴らしい取り組みなので、今後は定期的な開催への活動と同様に、開催意義が資産として受け継がれ新たな関係者を増やすために、過去の記録（写真・動画）の公開をすることがよいと考えます。

〈P30　文化財保護保存費〉

○文化財の保護はできるだけ多くの資料を後世に伝えるべく残していただけるよう、財源の確保をお願いします。縄文期の出土品については、日本文明が世界最古という歴史学者も多く、日本人の謎に包まれたルーツを知るきっかけになると思われますので、古代の様子がわかる資料を大切に守っていただきたいです。

〈P33　図書館事業〉

○コロナ禍の影響で臨時休館日もあり入館者数が減ったのはしかたがないと思います。今後も感染防止対策を継続し事業を進めていただきたい。WEBを活用した蔵書状況や本の検索など充実していると思うが、小中学校の教職員や児童生徒がどこまで承知しているかが不明ですので、小中学校への働きかけとしてWEBの利用方法やイベント情報など今まで以上に進めていただきたいです。

Ⅳ　総合評価

自己点検・評価報告書は、事業概要と評価が見やすく理解しやすかったという御意見をいただきました。

令和２年度の教育委員会事業において、点検・評価を含めて計画どおりに適正に実施されていることを確認いただきました。安全安心な施設の維持管理への取り組みのほか、一人一台タブレットパソコンの整備や通信ネットワークの整備によりGIGAスクール構想を推進し、長引く新型コロナウィルス感染症拡大の影響を受けてやむおえず中止とした事業もある中で、開催に向けて可能な方法を工夫し実施する等「諸般の財政事情の中、積極的に事業に取り組む姿勢」を評価いただきました。

今後も評価で得られた外部の知見とともに、この点検・評価を生かし令和３年度からの第２次湖西市教育振興基本計画の基本理念である「未来の湖西を創る“ひと”づくり」にまい進してまいりたいと考えています。また、評価結果を公表することで、教育委員会に関する積極的な情報公開や教育委員会事務に対する説明責任を果たすことに努めてまいりたいと思います。

この報告書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、令和２年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を報告するものである。

令和３年12月

湖西市教育委員会 教育長　渡辺　宜宏